

## 2 結婚支援に向けた結婚意識に関するアンケート結果

# 婚活支援に向けた結婚意識に関する アンケート結果報告書

平成 30 年(2018 年)3 月  
旭川市

## 目 次

I	調査の概要	29
1	調査の目的	29
2	調査項目	29
3	調査方法	29
4	回収結果	29
5	調査結果の表し方	29
II	調査結果	30
1	回答者のプロフィール	30
(1)	性別	30
(2)	年齢階層	30
(3)	職業	30
(4)	年収	30
2	結婚に対する意識に関する設問	31
(1)	結婚の有無	32
(2)	結婚をしていない方への質問	32
(3)	結婚している方への設問	38
(4)	共通設問	44
3	自由意見	52
III	参考資料	54
	アンケート調査票	

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

結婚する上で行政などに求められる支援について把握し、より実態に即した婚活支援を進めるため、結婚意識に関するアンケート調査を実施した。

## 2 調査項目

次の2項目、28問について実施した。

- (1) 回答者のプロフィール(4問)
- (2) 結婚意識に関する設問(24問)
  - ア 結婚の有無(1問)
  - イ 結婚していない方への設問(7問)
  - ウ 結婚している方への設問(9問)
  - エ 共通設問(7問)

## 3 調査方法

- (1) 調査対象地域 旭川市全域
- (2) 調査対象者 旭川市民のうち満20歳から満70歳までの男女1,000人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法 基本的に郵送による調査票の配布・回収としたが、対象者にはインターネットによる回答も可とした。
- (5) 調査期間 平成29年7月10日～7月24日

## 4 回収結果

- (1) 標本数
  - ア 発送数 1,000人
  - イ 戻り分 6人(相手方不明・転居等のため届かず)
  - ウ 実質標本数 994人
- (2) 総回収数 265人
- (3) 回収率 26.7%(=総回収数÷実質標本数)

## 5 調査結果の表し方

- (1) 調査結果の数値は回答率(%)で示している。回答率の母数は、その質問項目に該当する回答者の数であり、その数はNで示している。
- (2) 回答率は、各設問の無回答を含む回答者総数(副設問(※)では該当する回答者数)に対する百分率(%)で表している。

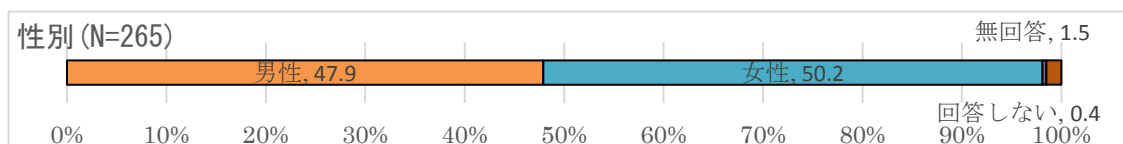
※ 副設問とは、例えばある設問で「ある」、「なし」を回答し、その次に「ある」と回答した方にのみ追加設問した類の設問を指す。
- (3) 百分率は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しているため、回答率の合計が100%にならない場合がある。
- (4) 複数の回答を求める設問では、回答率の合計が100%を超える場合がある。

## Ⅱ 調査結果

### 1 回答者のプロフィール

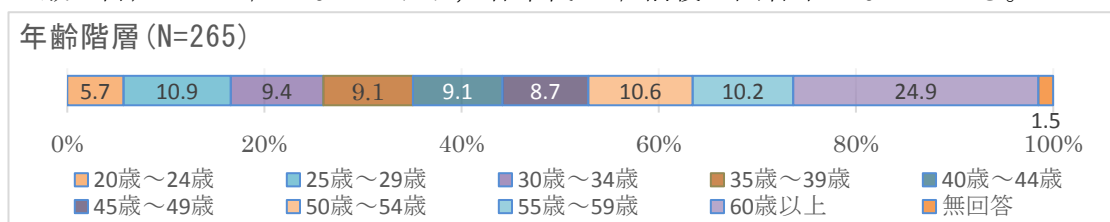
#### (1) 性別

回答者 265 人の性別を見ると、「男性」が 127 人(47.9%)、「女性」が 133 人(50.2%)、「回答しない」が 1 人(0.4%)、「無回答」が 4 人(1.5%)となっており、やや女性の回答率が高くなっている。



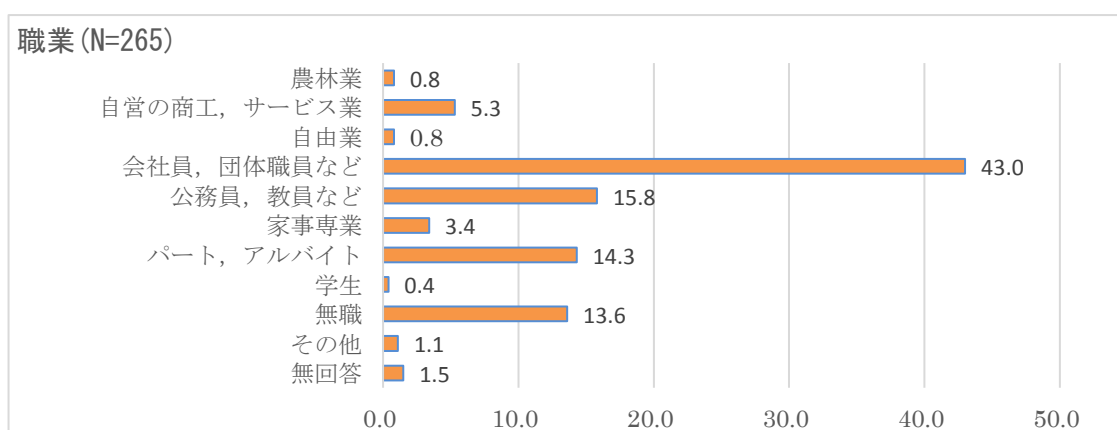
#### (2) 年齢階層

回答者を年齢層別に見ると、「60 歳以上」の回答率が 24.9%と最も高いが、20 代(20 歳～24 歳と 25 歳～29 歳の計)が 16.6%，30 代(30 歳～34 歳と 35 歳～39 歳の計)が 18.5%，40 代(40 歳～44 歳と 45 歳～49 歳の計)が 17.8%，50 代(50 歳～54 歳と 55 歳～59 歳の計)が 20.8%となっており、各年代 20%前後の回答率となっている。



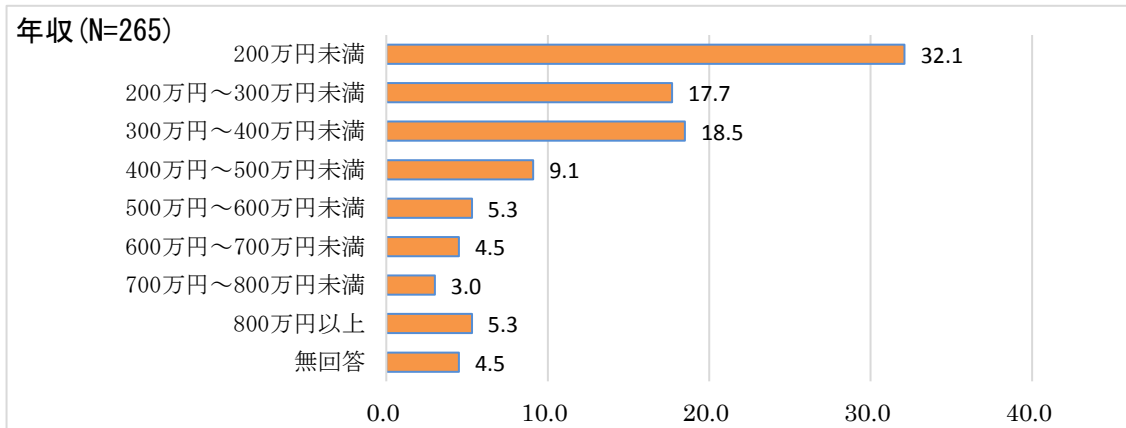
#### (3) 職業

回答者の職業構成比を見ると、「会社員，団体職員など(経営者，役員を含む。)」が 43.0%と最も多く、次いで「公務員，教員など」が 15.8%、「パート，アルバイト」の 14.3%の順になっている。「農林業」，「自由業」，「学生」という回答は少数となっている。



#### (4) 年収

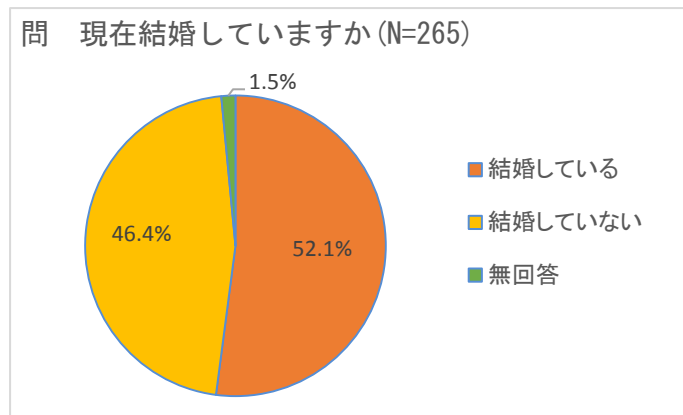
回答者の年収を見ると、「200 万円未満」が 32.1%と最も多く、次いで「300 万円～400 万円未満」が 18.5%、「200 万円～300 万円未満」の 17.7%の順になっており、年収 400 万円未満の割合が全体の 68.3%を占めている。



## 2 結婚に対する意識に関する設問

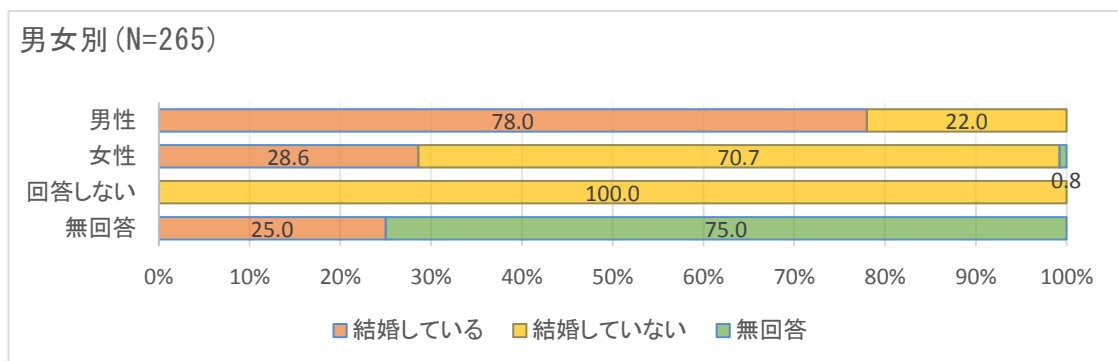
### (1) 結婚の有無

結婚の有無を見ると、「結婚している」人が 52.1%、「結婚していない人」が 46.4% であり、大きな差はなかった。



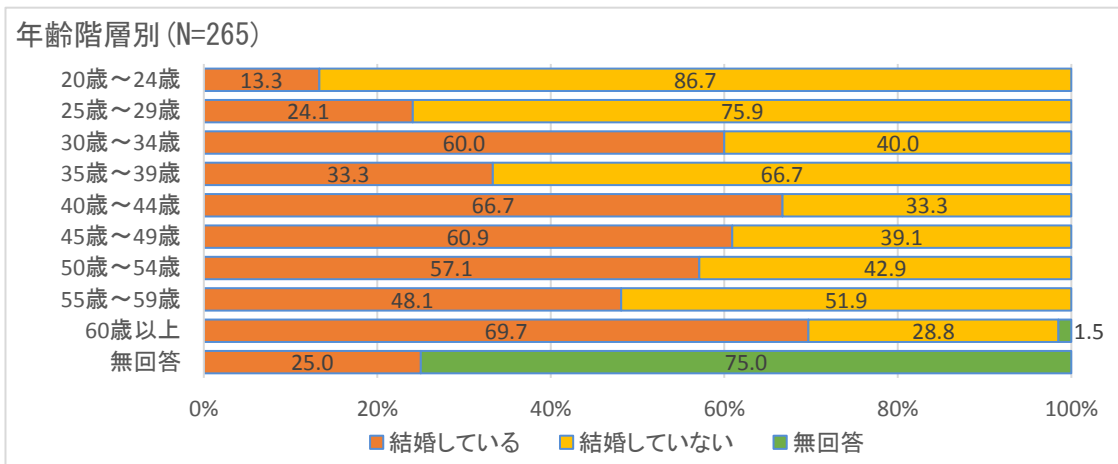
#### ■男女別

男女別で見ると、「結婚している」の回答率が男性 78.0%、女性 28.6%と男性の方が非常に高かった。



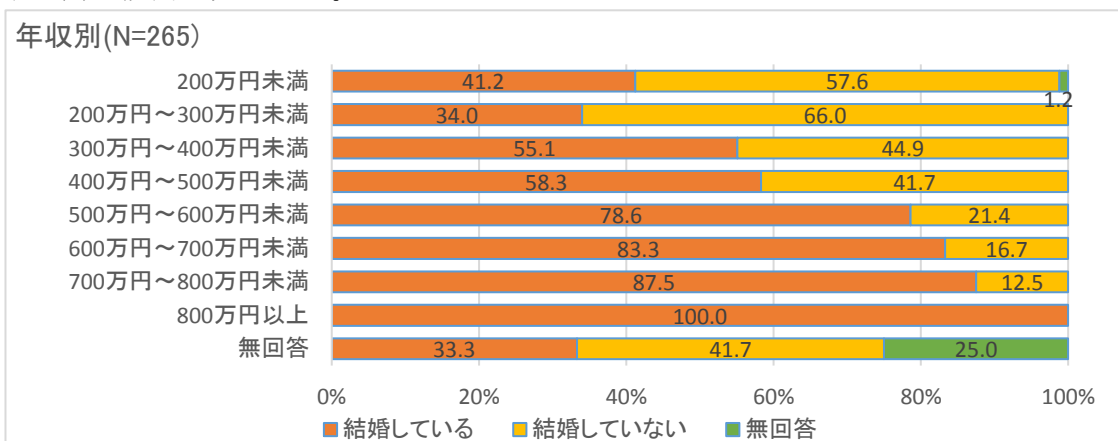
#### ■年齢階層別

年齢階層別で見ると、年齢が高いほど「結婚している」という回答は多いが、35歳～39歳の「結婚している」の回答率が 33.3%と他の年齢階層と比較し低かった。



■ 年収別

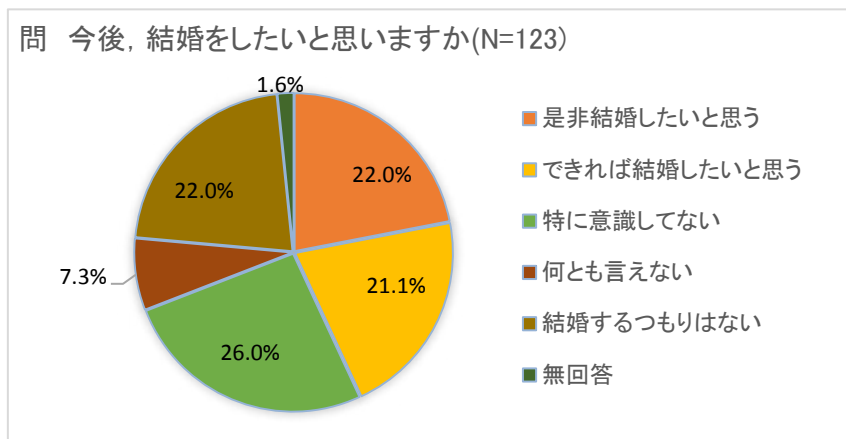
年収別で見ると「結婚している」と回答した人が年収 500 万円以上では約 8 割と回答率が高い傾向が見られた。



(2) 結婚をしていない方への質問

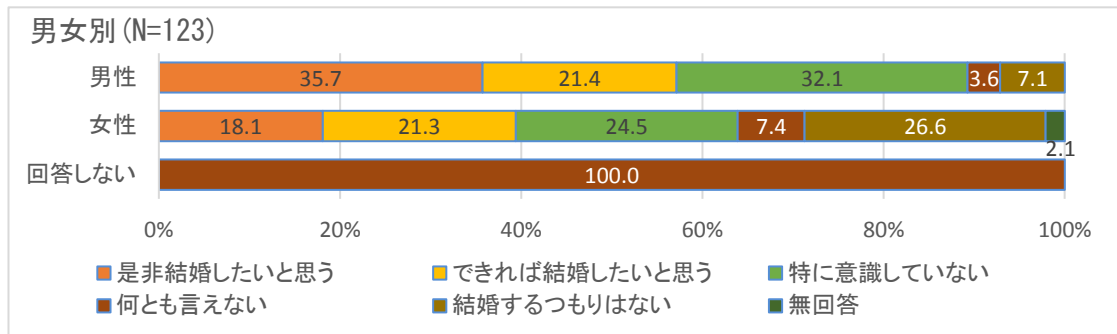
問 6 今後、結婚をしたいと思いますか。

結婚をしていない方に結婚をしたいと思うかを尋ねると「是非結婚したいと思う」(22.0%)、「できれば結婚したいと思う」(21.1%)の結婚に前向きな回答が43.1%あり、「結婚するつもりはない」(22.0%)の結婚に消極的な回答と比較し高かった。



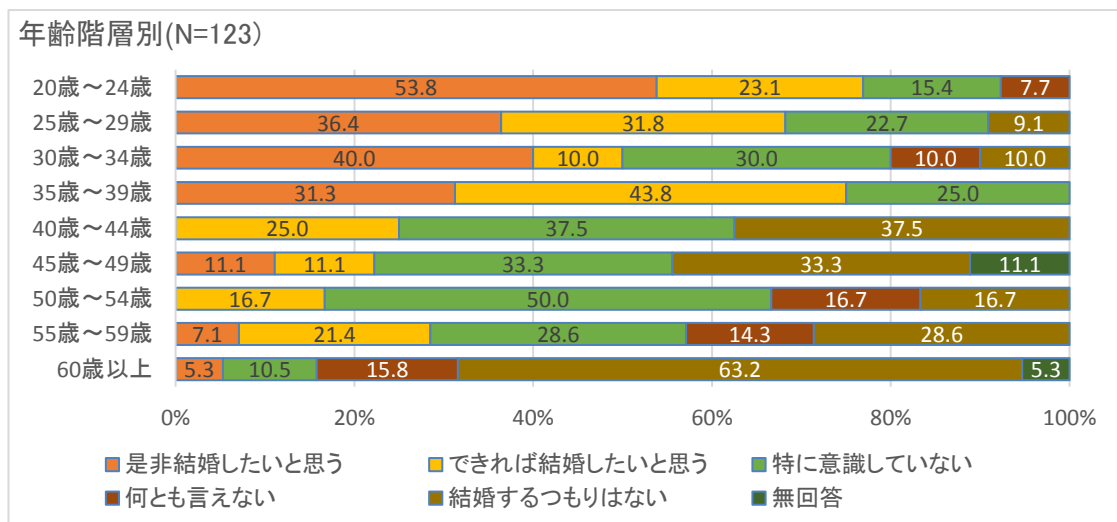
### ■男女別

男女別で見ると、「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」の結婚に前向きな回答が男性 57.1%、女性 39.4%で男性の方が高かった。



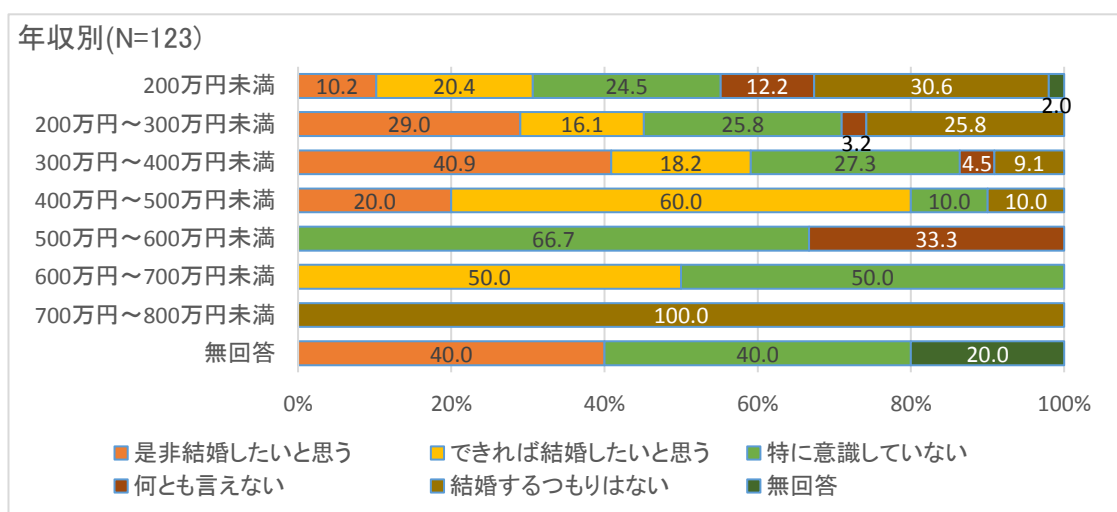
### ■年齢階層別

年齢階層別で見ると、「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」の結婚に前向きな回答は 20 歳～39 歳で 7 割以上と高く、40 歳以上は低い傾向があった。



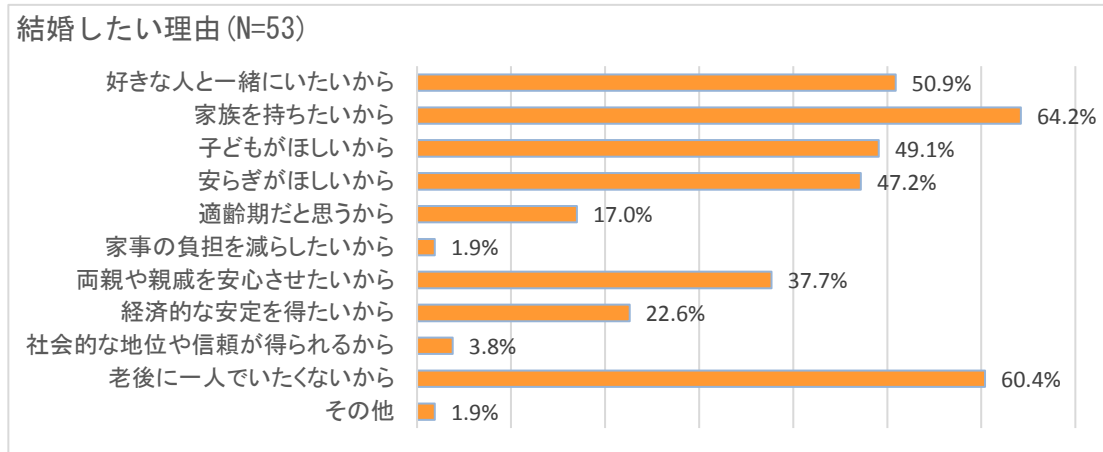
### ■年収別

年収別で見ると「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」の結婚に前向きな回答が 400 万円～500 万円未満では 8 割を占めた。



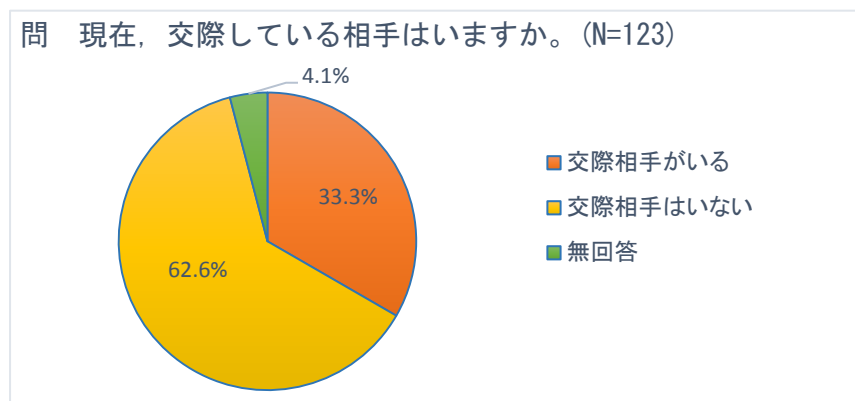
問7 「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」と答えた方にお尋ねします。結婚したい理由を教えてください。(複数回答)

「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」と答えた方について、結婚したい理由を見ると「家族を持ちたいから」(64.2%)が最も多く、次いで「老後に一人でいたくないから」(60.4%)、「好きな人と一緒にいたいから」(50.9%)の回答率が高かった。



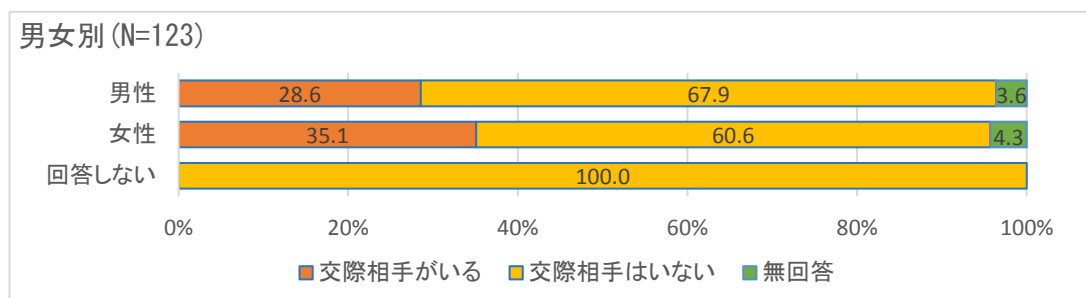
問8 現在、交際している相手はいますか。

結婚をしていない方に交際している相手はいるかを尋ねると「交際相手がいる」(33.3%)、「交際相手はいない」(62.6%)であり、交際相手は「いる」よりも「いない」の回答率が2倍近く高かった。



■男女別

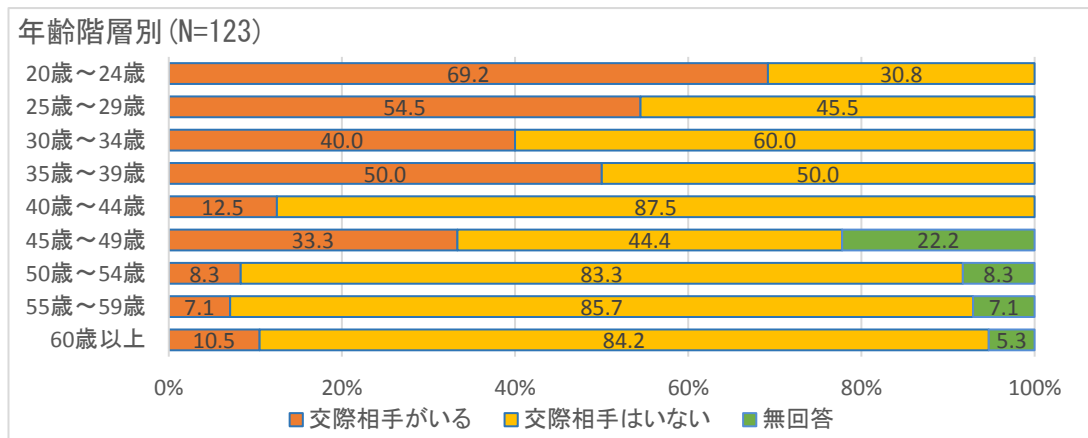
男女別で見ると、「交際相手はいない」との回答は男性が67.9%、女性60.6%で男性の方が多かった。





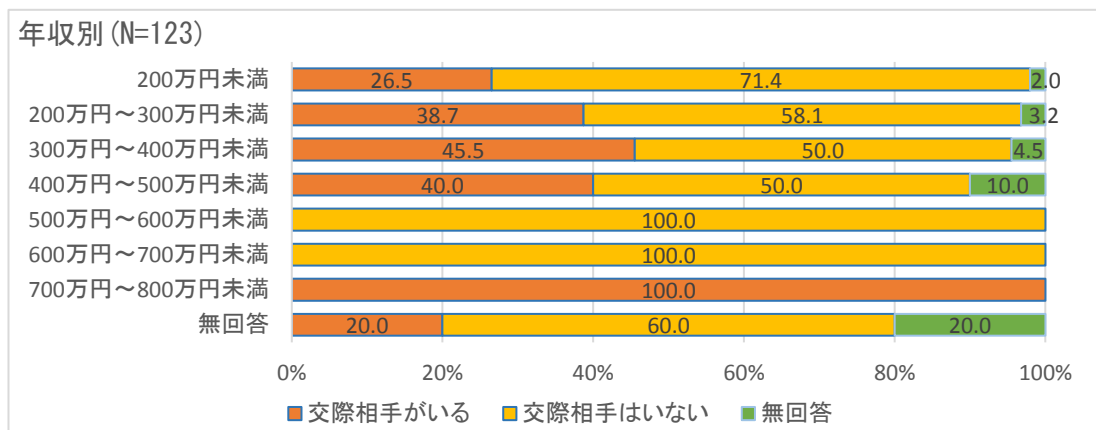
## ■年齢階層別

年齢階層別で見ると、20歳～29歳は半数以上に交際相手がいるが、50歳以上は交際相手がいるとの回答は10%前後と低かった。



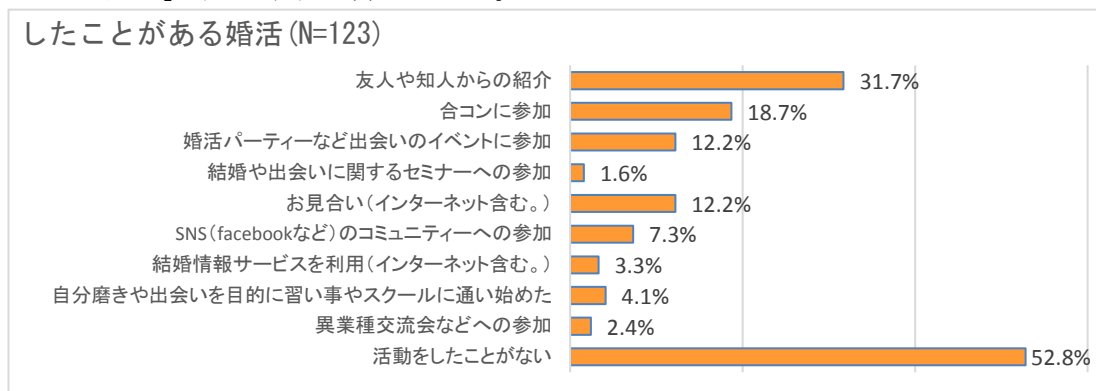
## ■年収別

年収別で見ると、年収200万円～500万円未満では約4割に交際相手があり、「交際相手はいない」という回答は年収200万円未満で71.4%が高かった。



## 問9 結婚相手を見つけるために次のような活動をしたことがありますか。(複数回答)

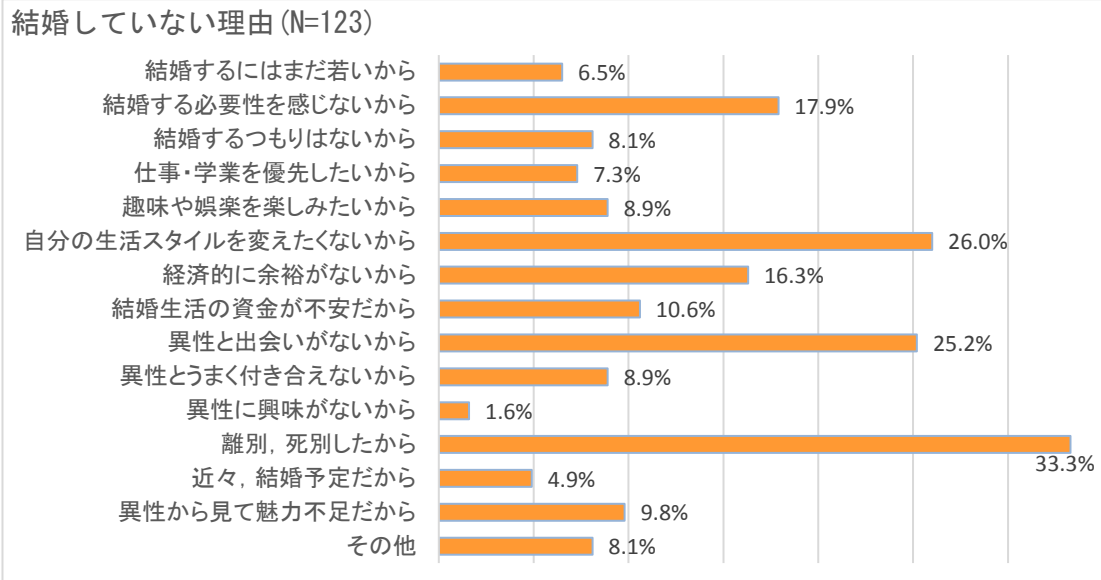
結婚していない方がしたことがある婚活を見ると、「活動をしたことがない」が52.8%と回答率が最も高かった。次いで「友人や知人からの紹介」(31.7%)、「合コンに参加」(18.7%)の順であった。



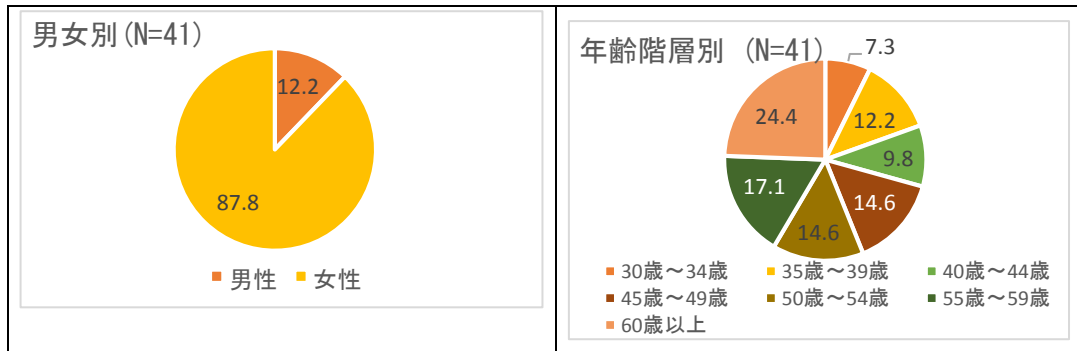
**問 10 結婚していない(独身)の理由を教えてください。(複数回答)**

結婚していない方の「結婚していない理由」を見ると、「離別、死別したから」(33.3%)で最も多く、次いで「自分の生活スタイルを変えたくないから」(26.0%)、「異性と出会いがないから」(25.2%)の順に多かった。

また、その他は「離婚して子どもがいるため」、「(年齢、相手からプロポーズされない、病気等の理由から)したくてもできない」との回答が複数あった。

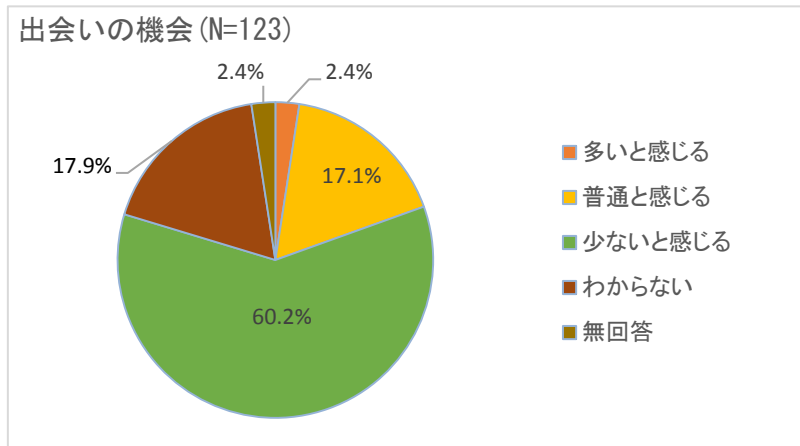


「離別、死別したから」と回答した方を男女別で見ると回答の約9割を女性が占めており、年齢階層別で見ると45歳以上が約7割を占めた。



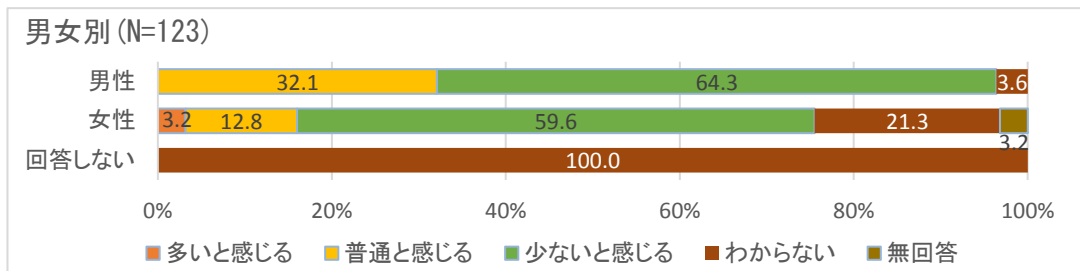
**問 11 独身の異性との出会いの機会についてどう感じていますか。**

独身の異性との出会いの機会について尋ねると、「少ないと感じる」(60.2%)との回答が最も多く、「多いと感じる」(2.4%),「普通と感じる」(17.1%)の3倍以上の回答であった。



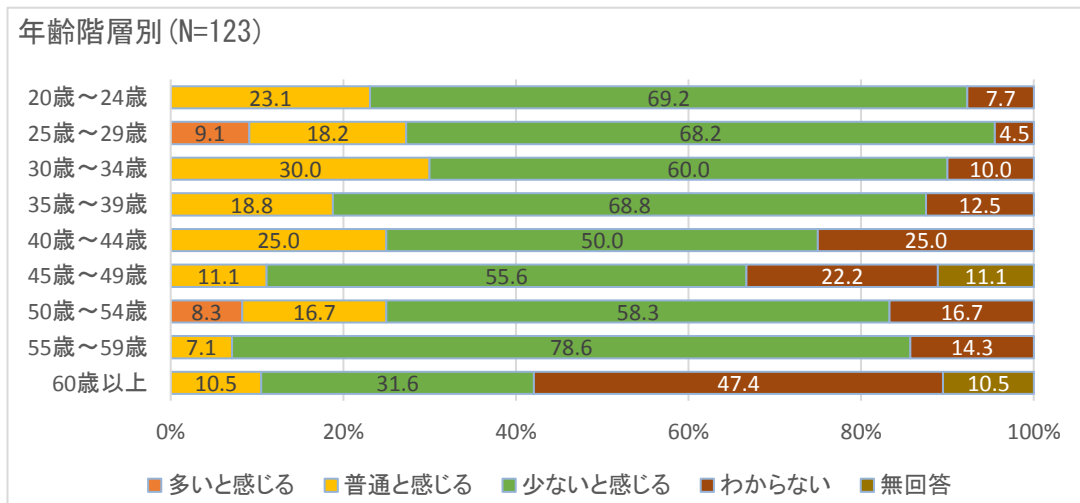
**■男女別**

男女別で見ると、「少ないと感じる」の回答率は大きい差はないものの、「多いと感じる」、「普通と感じる」という回答が男性 32.1%, 女性 16.0%で男性の方が2倍の回答率で高かった。



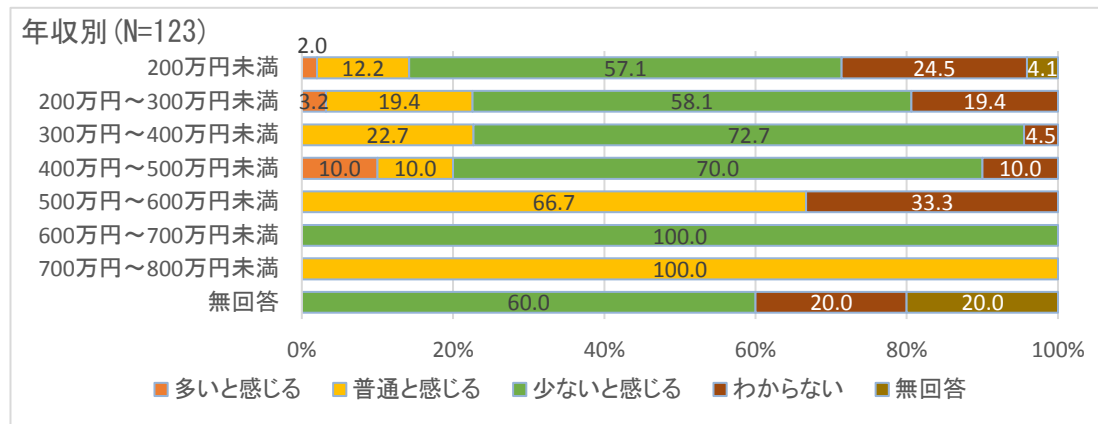
**■年齢階層別**

年齢階層別で見ると、「多いと感じる」の回答は、25歳～29歳(9.1%), 50歳～54歳(8.3%)のみであり、また、「普通と感じる」の回答が45歳～44歳(11.1%), 55歳～59歳(7.1%)では低かった。



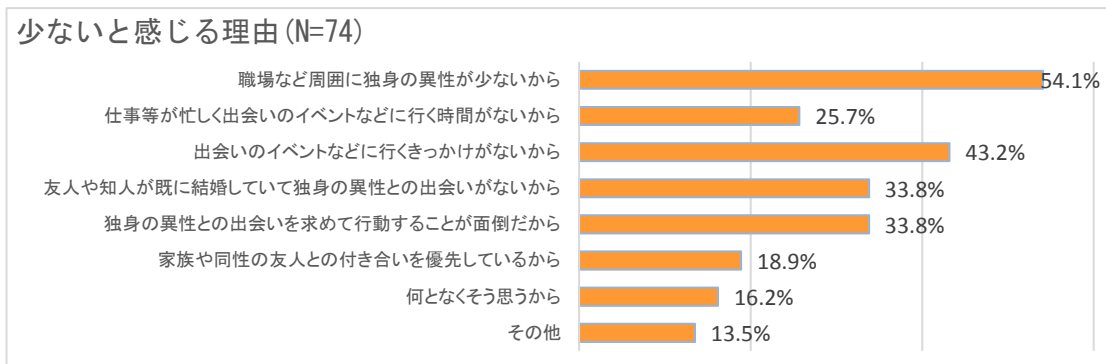
### ■年収別

年収別で見ると、500万円～600万円未満では500万円未満の回答と比較し、出会いの機会を「普通と感じる」の回答が66.7%と高いほか、「少ないと感じる」とした回答がなかった。



### 問12 「少ないと感じる」と答えた方にお尋ねします。少ないと感じる理由を教えてください。(複数回答)

独身の異性との出会う機会が少ないと感じる理由を見ると、「職場など周囲に独身の異性が少ないから」(54.1%)が最も多く、次いで「出会いのイベントなどに行くきっかけがないから」(43.2%)、「友人や知人が既に結婚していて独身の異性との出会いがないから」、「独身の異性との出会いを求めて行動することが面倒だから」(33.8%)の順であった。



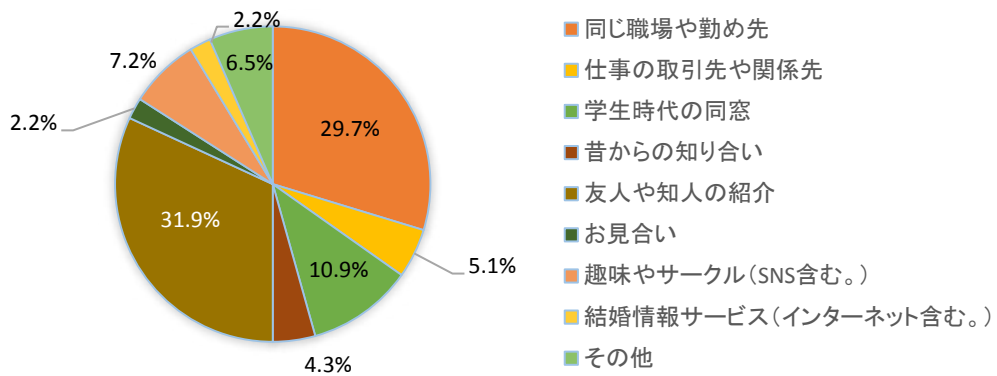
### (3) 結婚をしている方への質問

#### 問13 配偶者と出会ったきっかけを教えてください。

結婚をしている方へ配偶者と出会ったきっかけを尋ねると「友人や知人の紹介」(31.9%)、「同じ職場や勤め先」(29.7%)で出会ったきっかけの約6割を占めた。

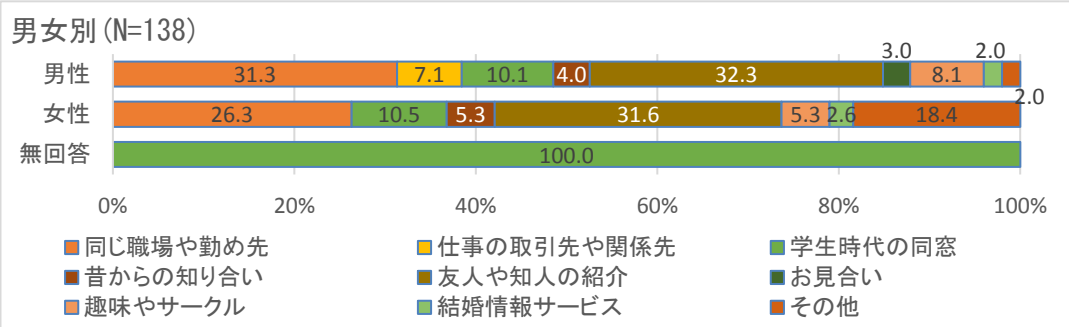
また、その他は「飲食店等で声を掛けられた」、「学生時代の他大学の人と出会った」、「文通」という内容であった。

配偶者と出会ったきっかけ(N=138)



■男女別

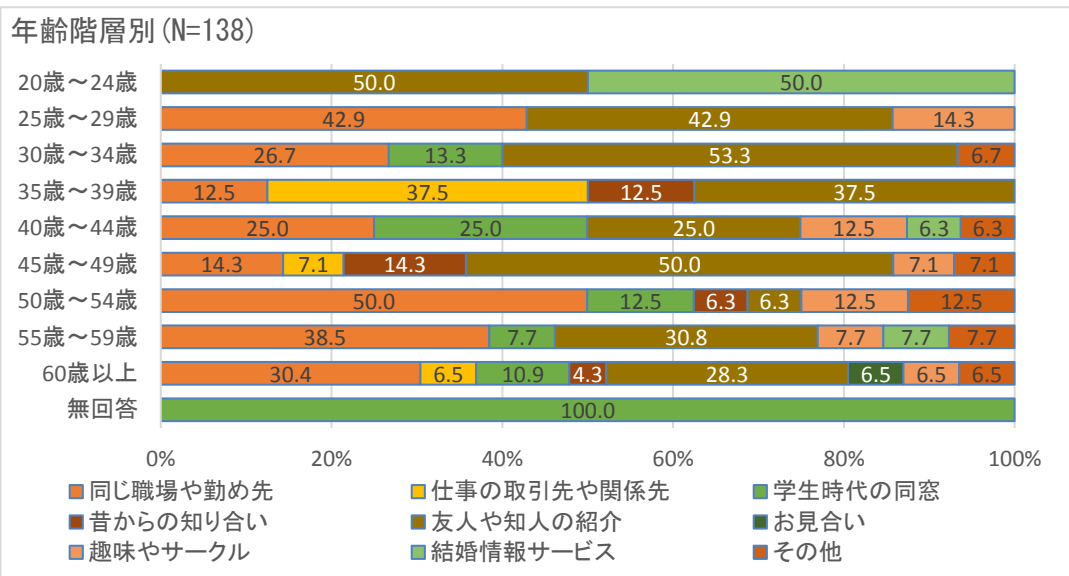
男女別で見ると、配偶者と出会ったきっかけを「仕事の取引先や関係先」(7.1%)、「お見合い」(3.0%)とした回答は男性のみであった。



■年齢階層別

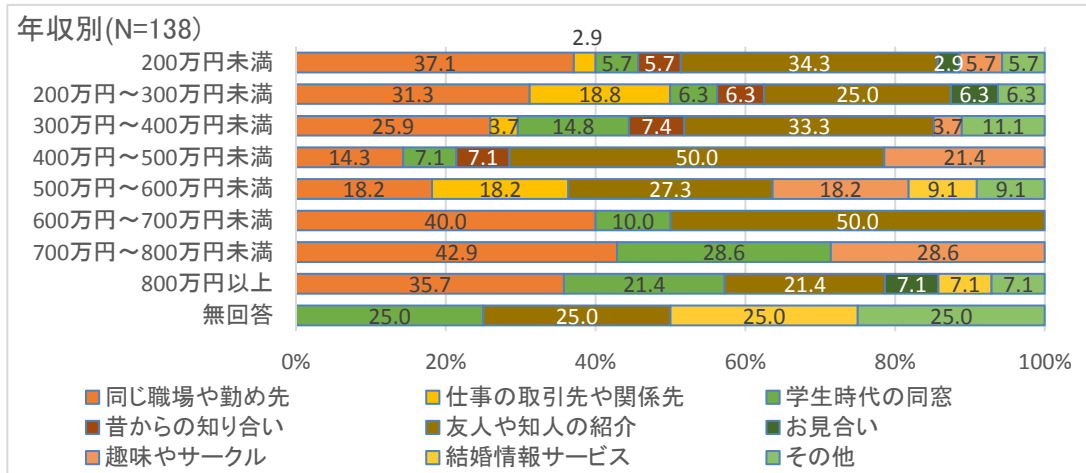
年齢階層別で見ると、配偶者と出会ったきっかけを「同じ職場や勤め先」とした回答が50歳～54歳では全体の半数を占め、「仕事の取引先や関係先」とした回答が35歳～39歳で37.5%と高かった。

また、「友人や知人の紹介」とした回答は、どの年齢階層でも一定数あった。



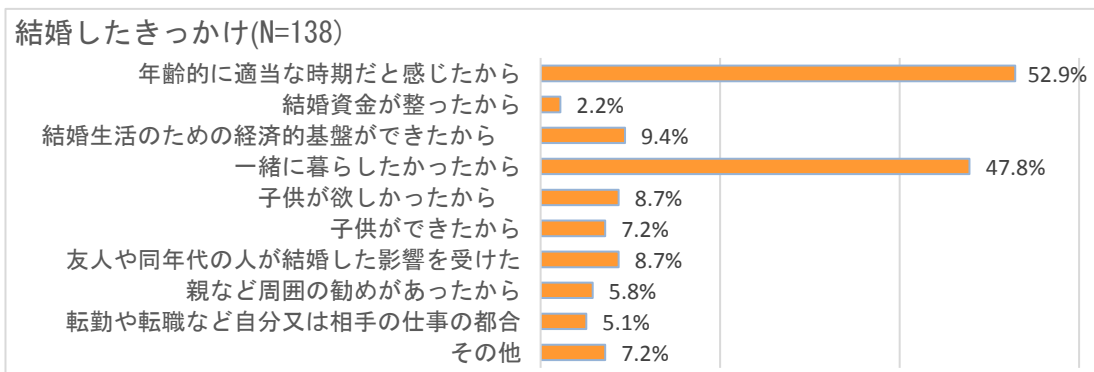
■年収別

年収別で見ると、配偶者と出会ったきっかけを「同じ職場や勤め先」とした回答が400万円～500万円未満(14.3%)、500万円～600万円未満(18.2%)で低かった。



問 14 配偶者と結婚したきっかけを教えてください。

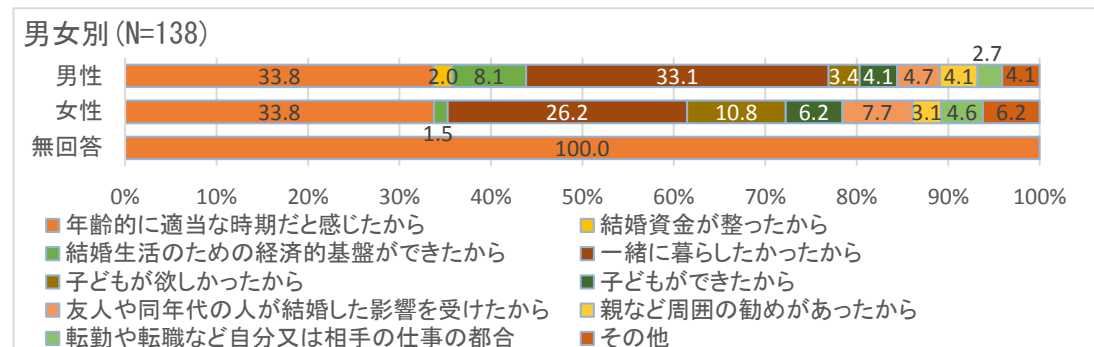
結婚をしている方へ配偶者と結婚したきっかけを尋ねると「年齢的に適当な時期だと感じたから」(52.9%)が最も多く、次いで「一緒に暮らしたかったから」(47.8%)であった。



■男女別

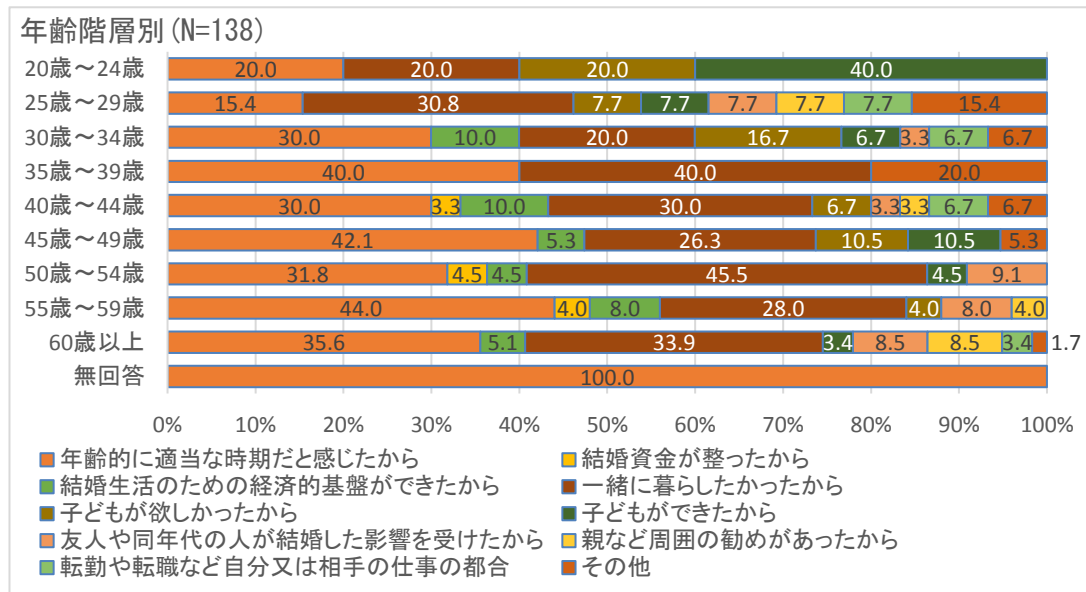
男女別で見ると、配偶者と結婚したきっかけを「結婚資金が整ったから」とした回答が男性のみ(2.0%)であり、「結婚生活のための経済的基盤ができたから」との回答も男性8.1%、女性1.5%と男性に高い傾向があった。

また、「子どもが欲しかったから」とした回答は男性3.4%、女性10.8%と女性に高い傾向があった。



## ■年齢階層別

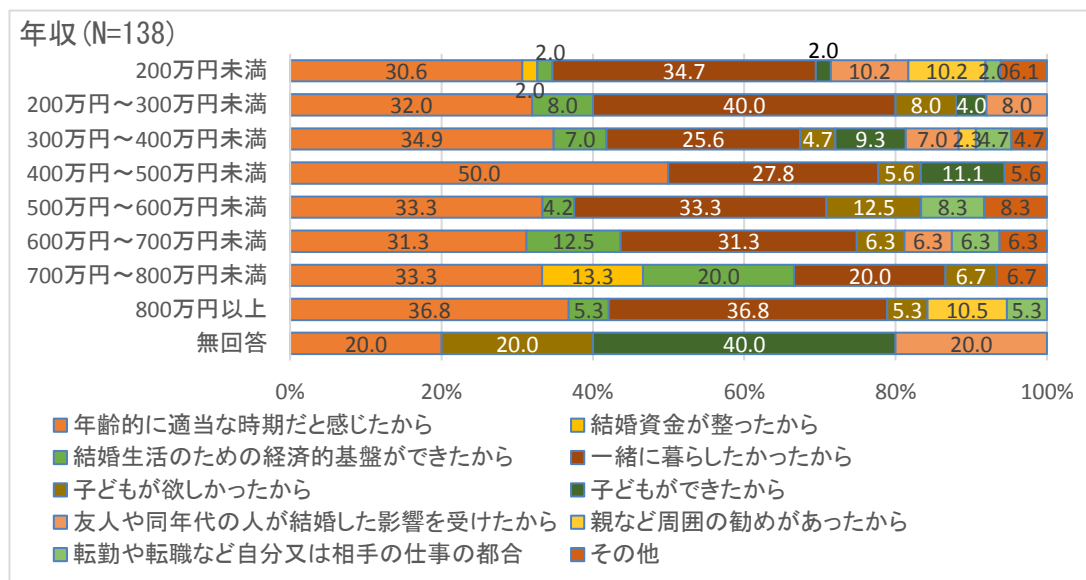
年齢階層別で見ると、配偶者と結婚したきっかけを「年齢的に適当な時期だと感じたから」とした回答が30歳以上では3割以上を占めるが、20歳～24歳では20.0%、25歳～29歳では15.4%と低かった。



## ■年収別

年収別で見ると、配偶者と結婚したきっかけを400万円～500万円未満の半数が「年齢的に適当な時期だと感じたから」と回答した。

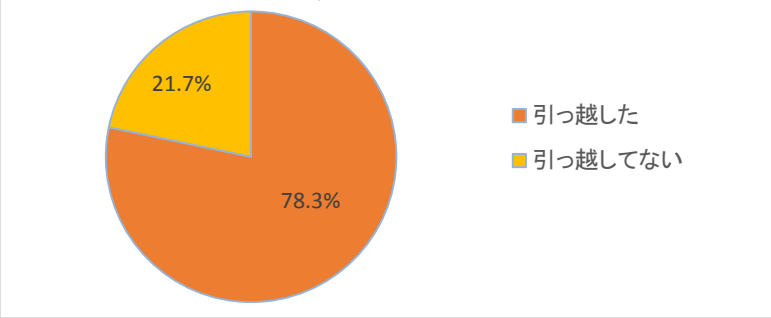
また、「一緒に暮らしたかったから」という回答が200万円～300万円未満では40.0%と他と比較しやや高かった。



### 問 15 配偶者と結婚の際にお引っ越しはしましたか。

結婚をしている方へ配偶者と結婚の際にお引っ越しをしたかを尋ねると「引っ越した」(78.3%)で全体の約8割を占めた。

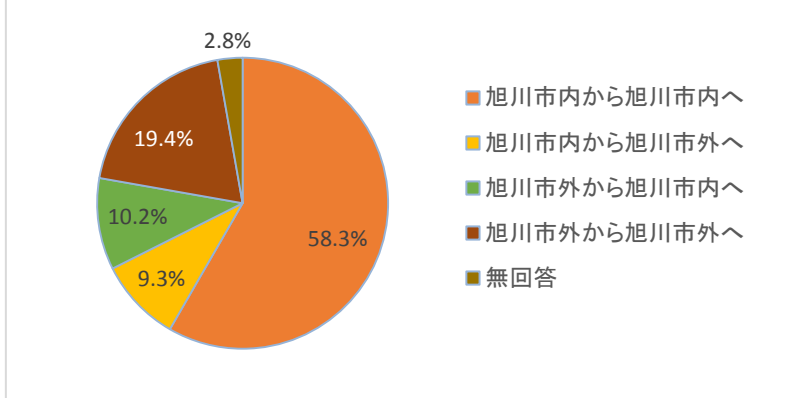
結婚の際に結婚したか。(N=138)



**問 16 「引っ越した」と答えた方にお尋ねします。お引っ越しは、次のうちどのような形でしたか。**

結婚の際お引っ越しした方へ引っ越しの形態を尋ねると「旭川市内から旭川市内へ」(58.3%)で全体の約6割を占めた。

引っ越しの形態(N=138)

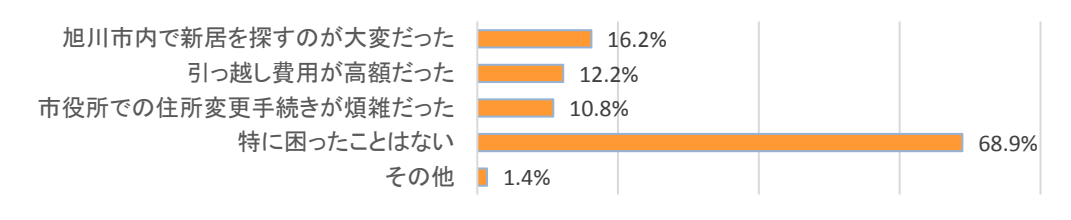


**問 17 お引っ越しで困ったことを教えてください。(複数回答)**

結婚する際にお引っ越しをした方に困ったことを尋ねると「特に困ったことはない」(68.9%)とした回答が最も多かった。

また、その他は「家具や家電の買い揃え」という内容であった。

お引っ越しで困ったこと(N=74)

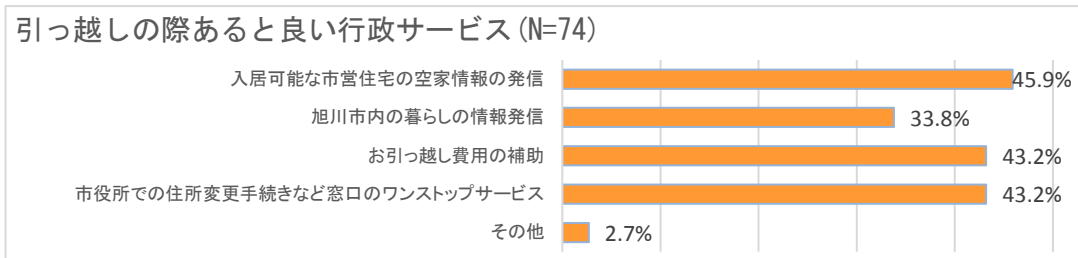


**問 18 お引っ越しの際にどのような行政サービスがあると良いと思いますか。(複数回答)**

お引っ越しの際にどのような行政サービスがあると良いと思うか尋ねると設問に示した項目の回答に大きな差はなかった。

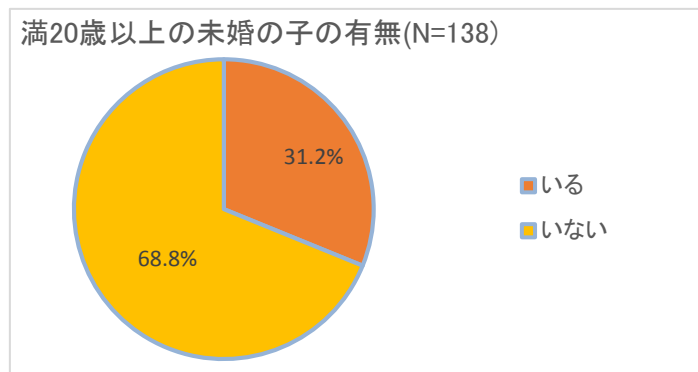


また、その他は「特になし」という内容であった。



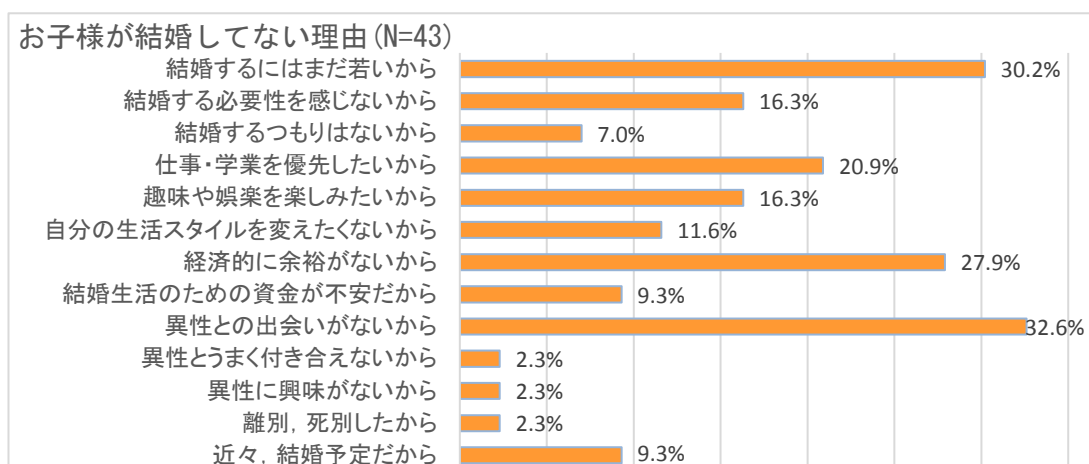
**問 19 お二人の間に満 20 歳以上の結婚していないお子様はいますか。**

結婚をしている方へ満 20 歳以上の結婚していない子がいるかを尋ねると「いる」(31.2%)、「いない」(68.8%)であった。



**問 20 「いる」と答えた方にお尋ねします。お子様が結婚してない理由をどのように感じていますか。(複数回答)**

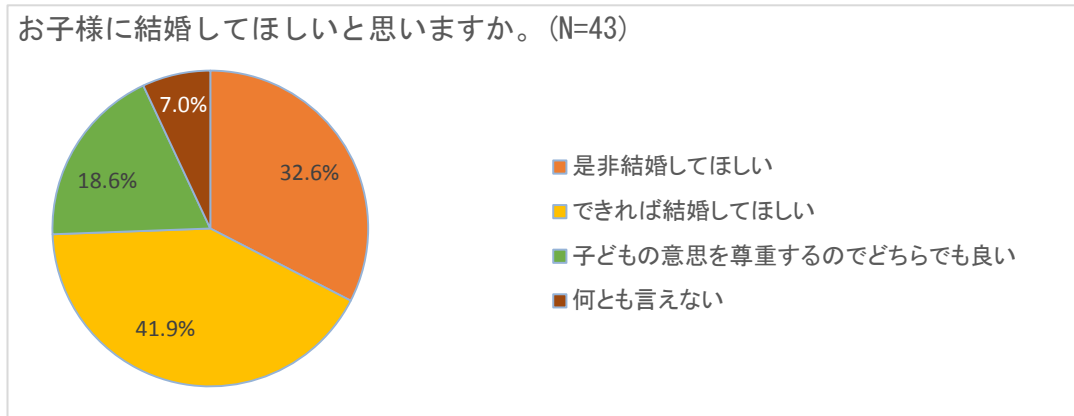
満 20 歳以上の結婚していない子がいると回答した方へ、その理由をどのように感じているかを尋ねると「異性との出会いがないから」(32.6%)が最も多く、次いで「結婚するにはまだ若いから」(30.2%)、「経済的に余裕がないから」(27.9%)の順であった。



**問 21 お子様に結婚してほしいと思いますか。**

満 20 歳以上の結婚していない子がいると回答した方へお子様に結婚してほしいと思うかを尋ねると「是非結婚してほしい」(32.6%)、「できれば結婚してほしい」

い」(41.9%)の結婚に前向きな回答が全体の約7割以上を占め、「結婚しなくて良い」の結婚に消極的な回答はなかった。

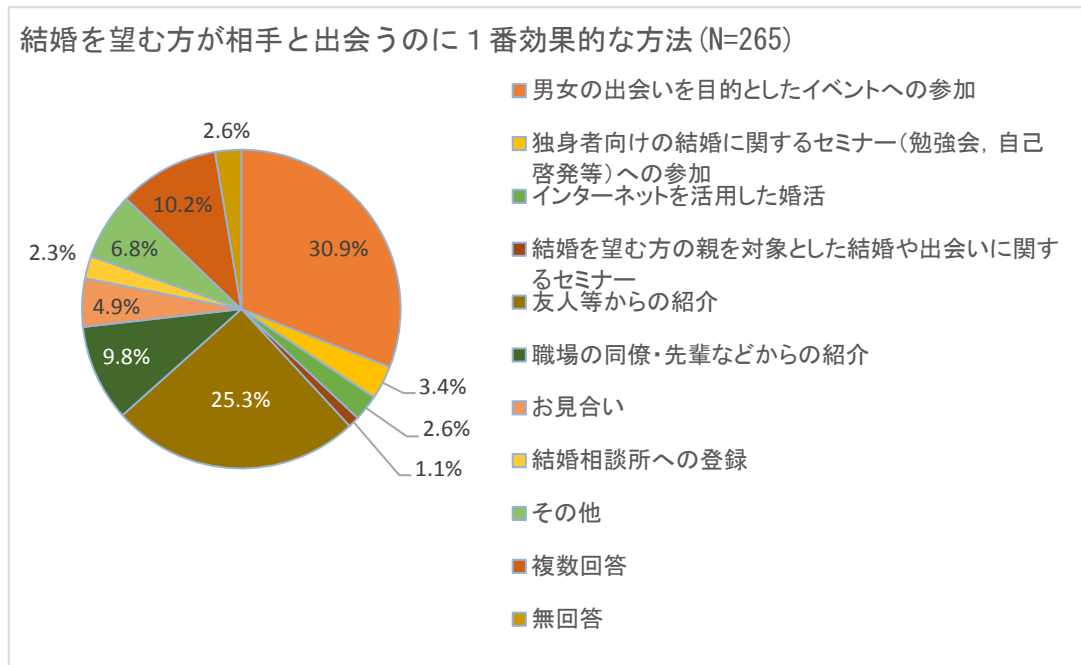


#### (4) 共通設問

問 22 結婚を望む方が相手と出会うには、何が1番効果的な方法だと思いますか。

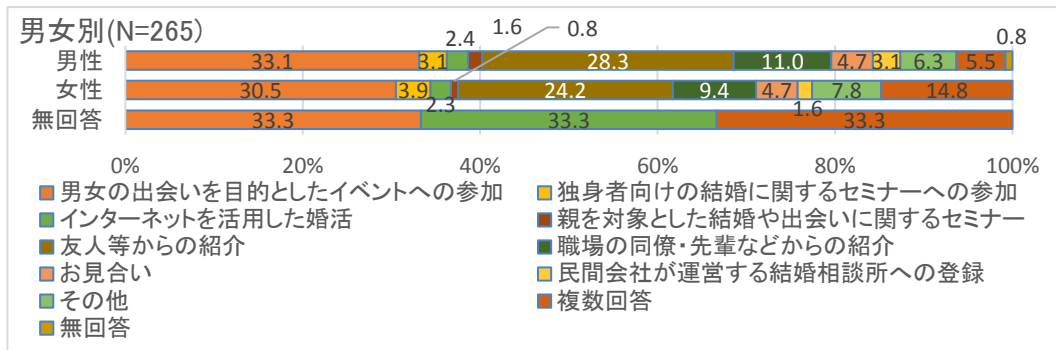
結婚を望む方が相手と出会うには、何が1番効果的な方法だと思うかを尋ねると「男女の出会いを目的としたイベントへの参加」(30.9%)が最も多く、次いで「友人等からの紹介」(25.3%)が多かった。

その他は、「わからない」、「縁、自然と」、「本人の意欲」などが複数挙げられていた。



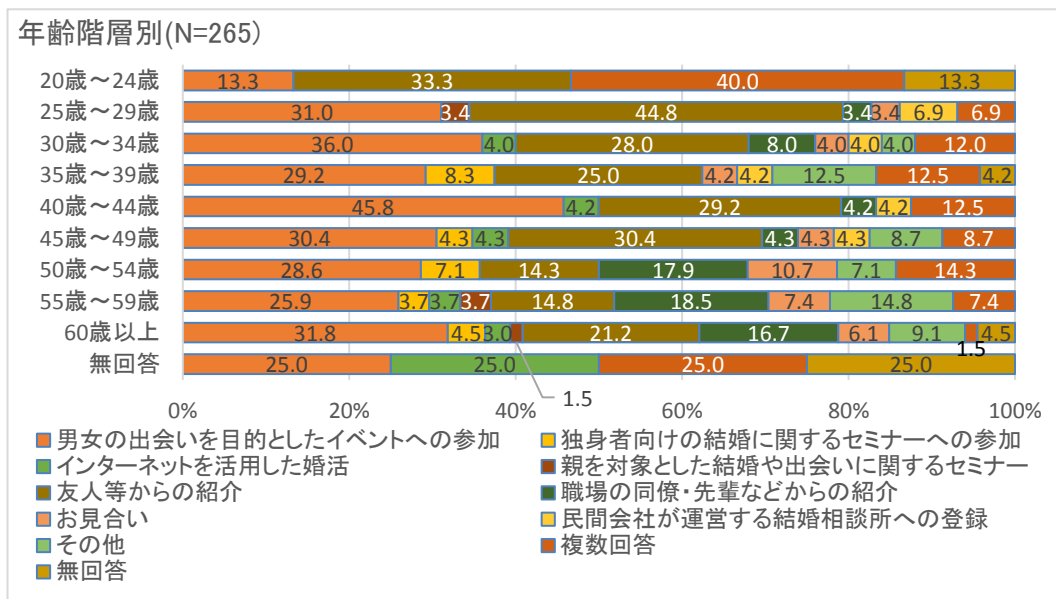
#### ■性別

性別で見ると、相手と出会う1番効果的な方法を「友人等からの紹介」としたのが男性28.3%、女性24.2%で男性の方がやや高かったが、大きな差はなかった。



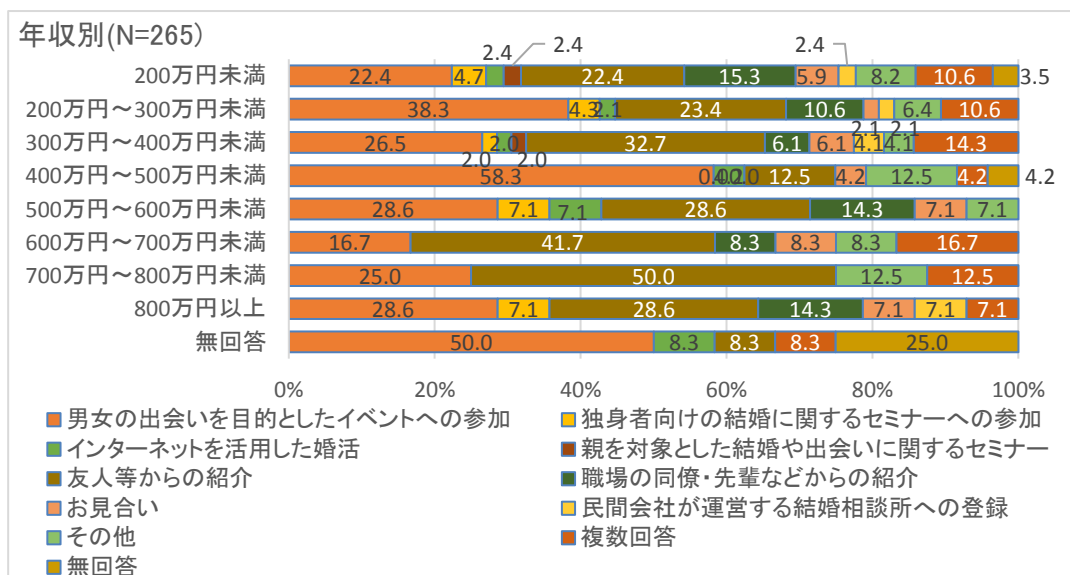
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、40歳～44歳では「男女の出会いを目的としたイベントへの参加」(45.8%)、25歳～29歳では「友人等からの紹介」(44.8%)の回答率が高かった。



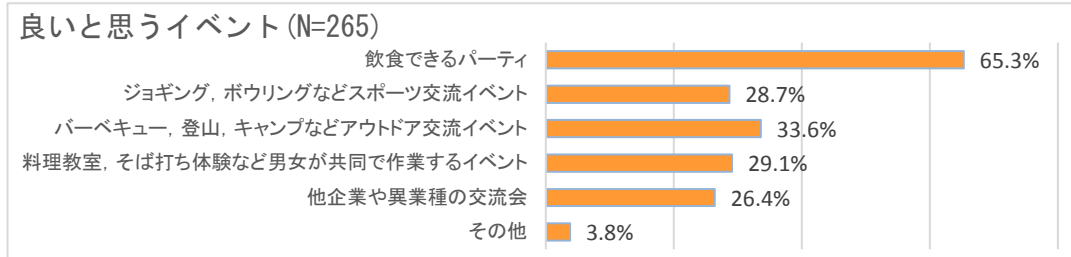
■年収別

年収別で見ると、400万円～500万円未満では「男女の出会いを目的としたイベントへの参加」の回答率が58.3%と高かった。



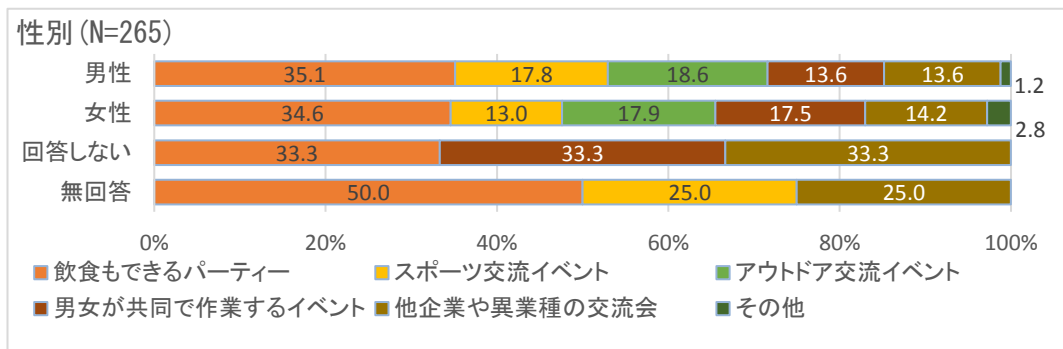
**問 23 男女の出会いを目的としたイベントに参加するとした場合、どのようなイベントが良いと思いますか。**

男女の出会いを目的としたイベントに参加するとした場合、どのようなイベントが良いと思うかを尋ねると「飲食できるパーティ」（65.3%）と最も多く、次いで「アウトドア交流イベント」（33.6%）, 「男女が共同で作業するイベント」（29.1%）の順だった。



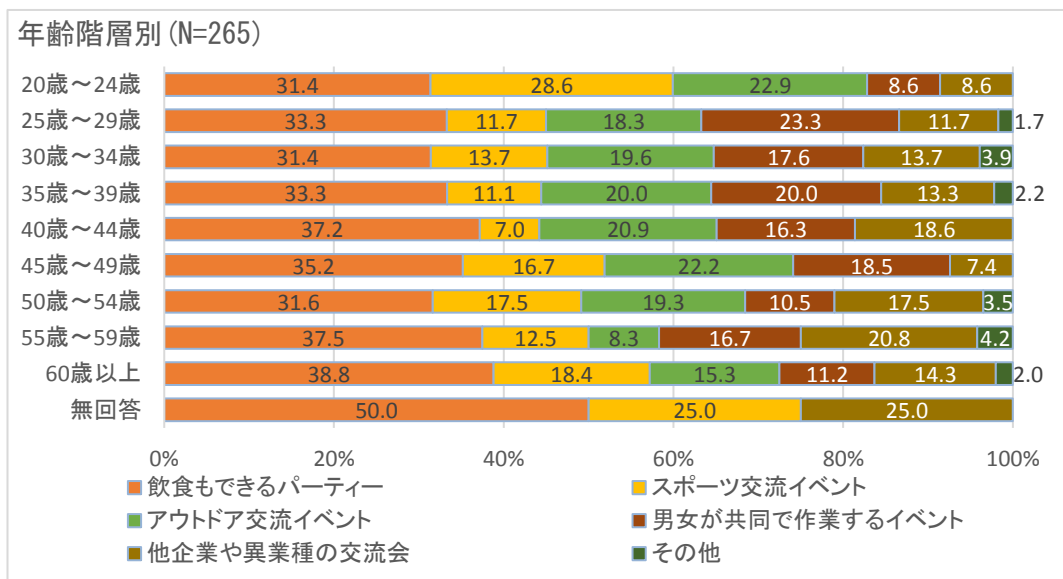
■性別

性別で見ると、「スポーツ交流イベント」とした回答は男性 17.8%, 女性 13.0% で男性の回答率がやや高いものの、大きな差はなかった。



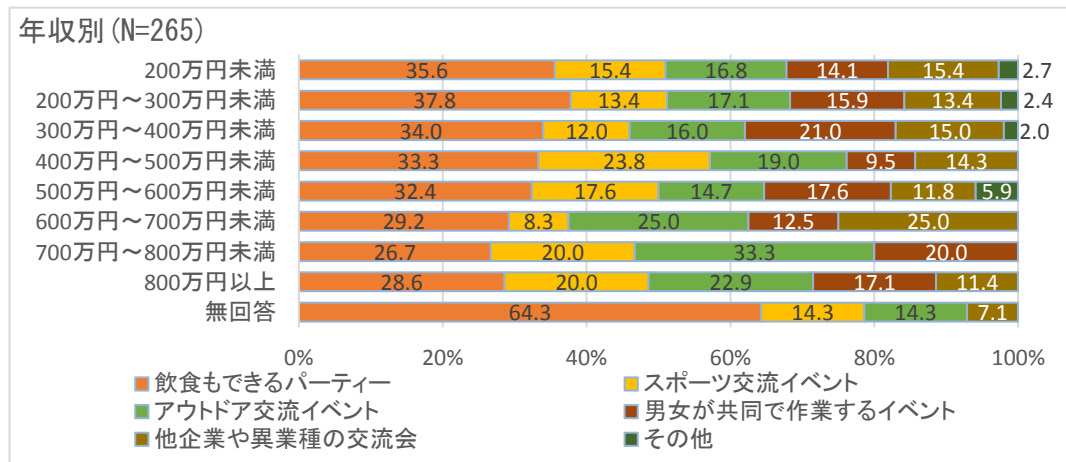
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、40歳～44歳で「スポーツ交流イベント」が7.0%, 55歳～59歳で「アウトドア交流イベント」が8.3%と回答率が低いものの、大きな差はなかった。



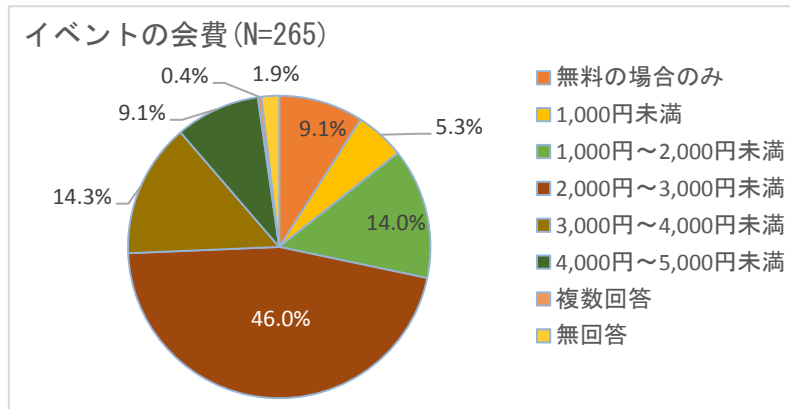
■年収別

年収別で見ると、600万円～700万円未満で「スポーツ交流イベント」が8.3%、400万円～500万円未満で「男女が共同で作業するイベント」が9.5%と回答率が低いものの、大きな差はなかった。



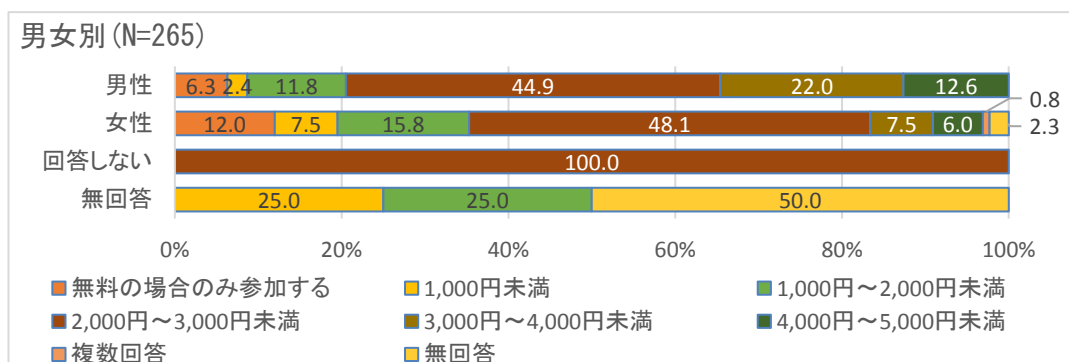
問 24 男女の出会いを目的としたイベントに参加するとした場合、会費がいくらぐらいまでであれば良いと思いますか。

男女の出会いを目的としたイベントに参加するとした場合、会費がいくらぐらいまでであれば良いと思うかを尋ねると「2,000円～3,000円未満」(46.0%)が最も多く、1,000円～4,000円未満で全体の74.3%占めた。



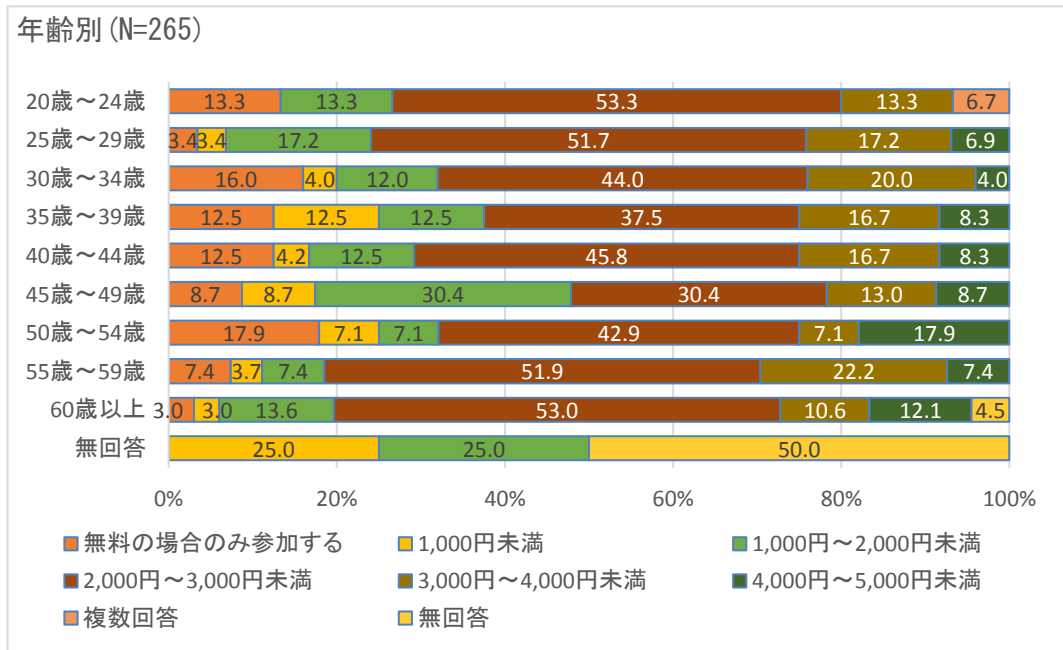
■性別

性別で見ると、「3,000円～4,000円未満」とした回答は男性22.0%、女性7.5%で、全体的に高い会費の回答率は男性の方が高かった。



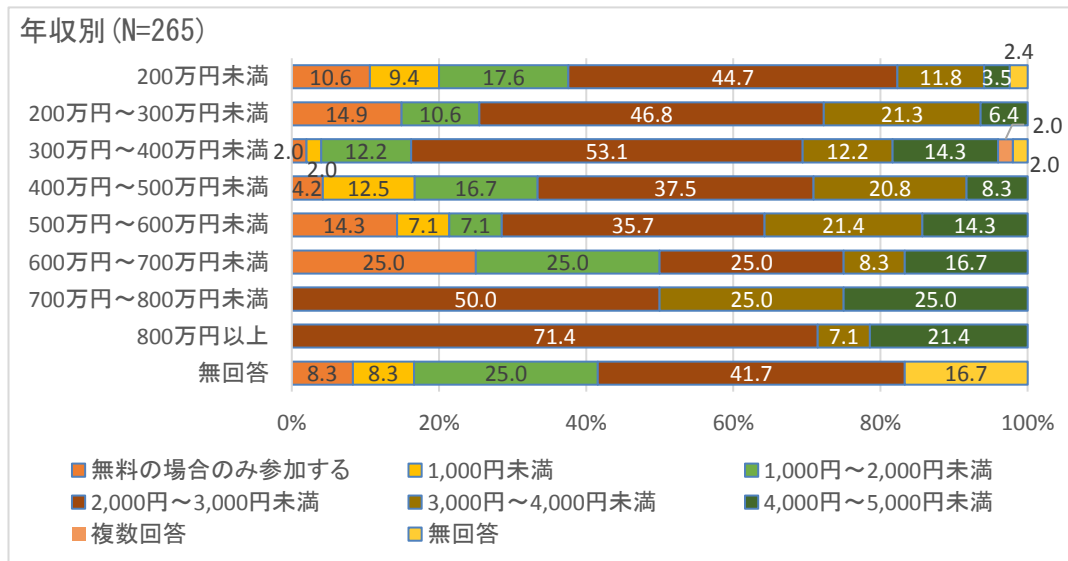
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、「1,000円～2,000円未満」とした回答が45歳～49歳で30.4%と他の年齢階層よりも高かった。



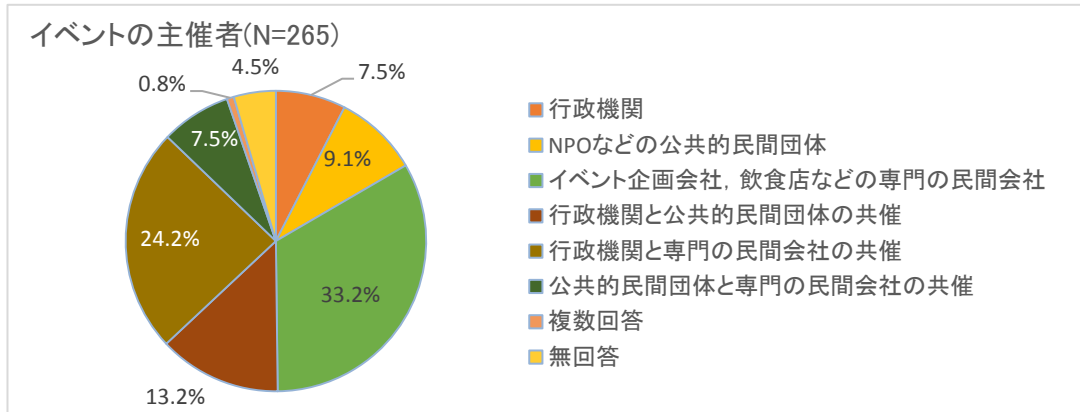
■年収別

年収別で見ると、700万円以上の方で「2,000円未満」とする回答はなかった。



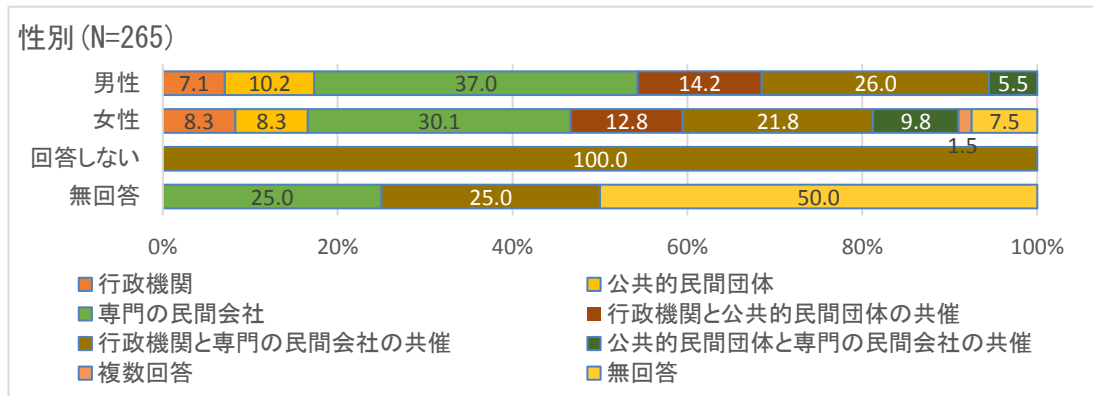
問 25 男女の出会いを目的としたイベントの主催者はどのような団体が望ましいと思いますか。

男女の出会いを目的としたイベントの主催者はどのような団体が望ましいと思うかを尋ねると「イベント企画会社、飲食店などの専門の民間会社」(33.2%)が最も多く、次いで「行政機関と専門の民間会社の共催」(24.2%),「行政機関と公共的民間団体の共催」(13.2%)の順だった。



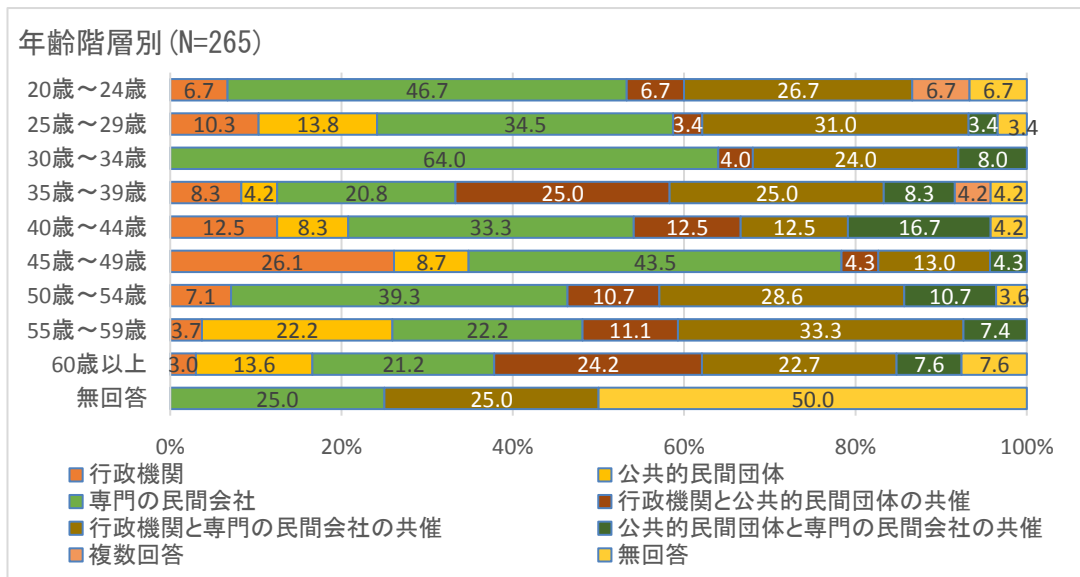
■性別

性別で見ると、「専門の民間会社」とした回答は男性 37.0%、女性 30.1%で、やや男性の方が高かったが、大きな差はなかった。



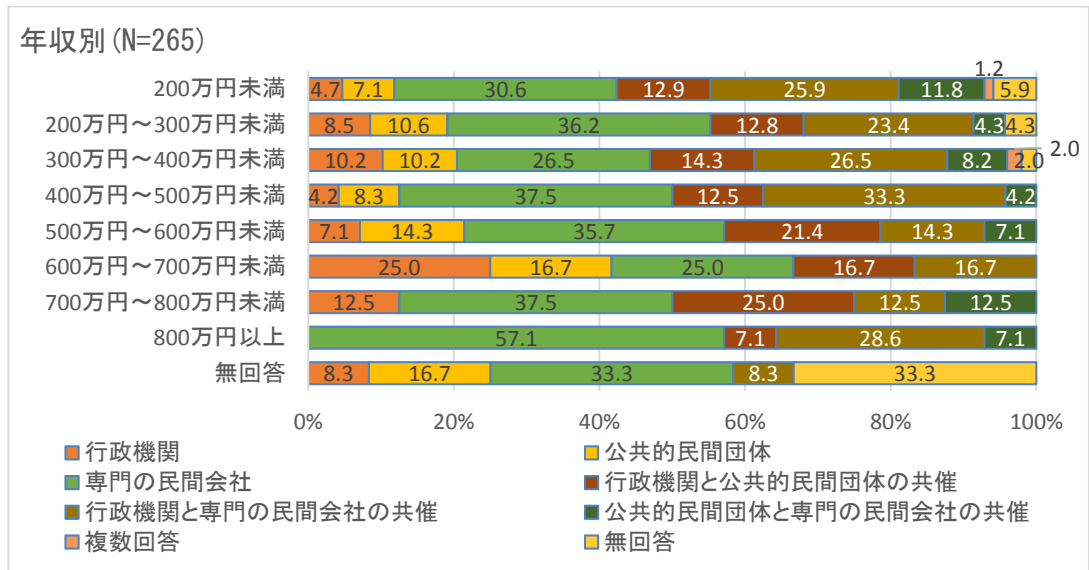
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、「専門の民間会社」とした回答が 30 歳～34 歳で 64.0%と他の年齢階層よりも高かった。



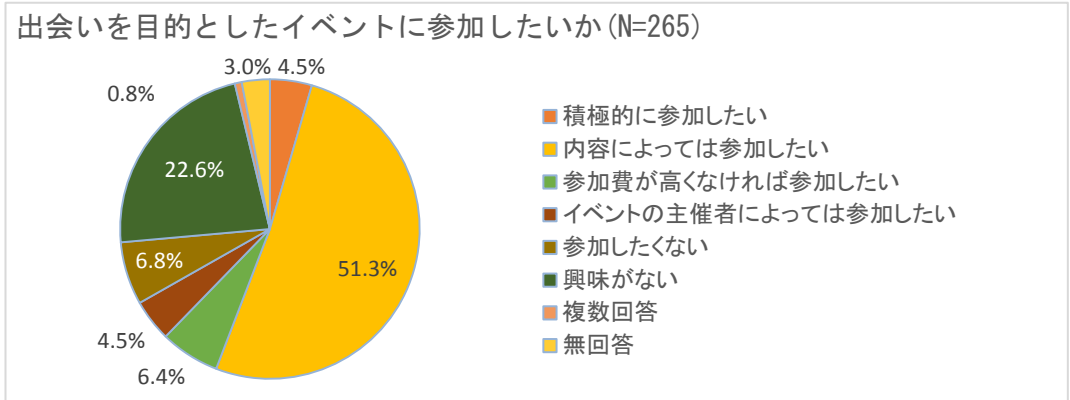
■年収別

年収別で見ると、600 万円～700 万円未満で「行政機関」が 25.0%、800 万円以上で「専門の民間会社」57.1%と他の年齢階層よりも高かった。



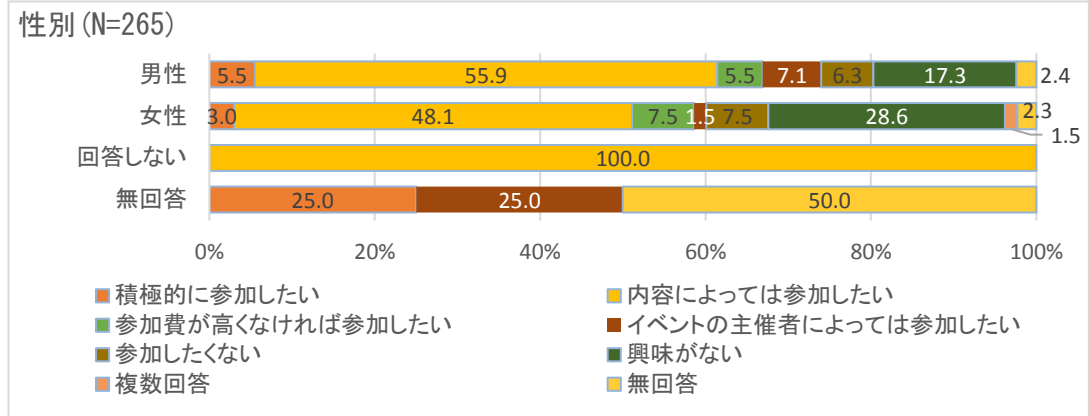
問 26 男女の出会いを目的としたイベントがあった場合、参加したいですか。結婚している方は、結婚する前の自分自身のことを思い出してお答えください。

男女の出会いを目的としたイベントがあった場合、参加したいかを尋ねると「内容によっては参加したい」(51.3%)が最も多く半数以上を占め、次いで「興味がない」(22.6%)であった。



■性別

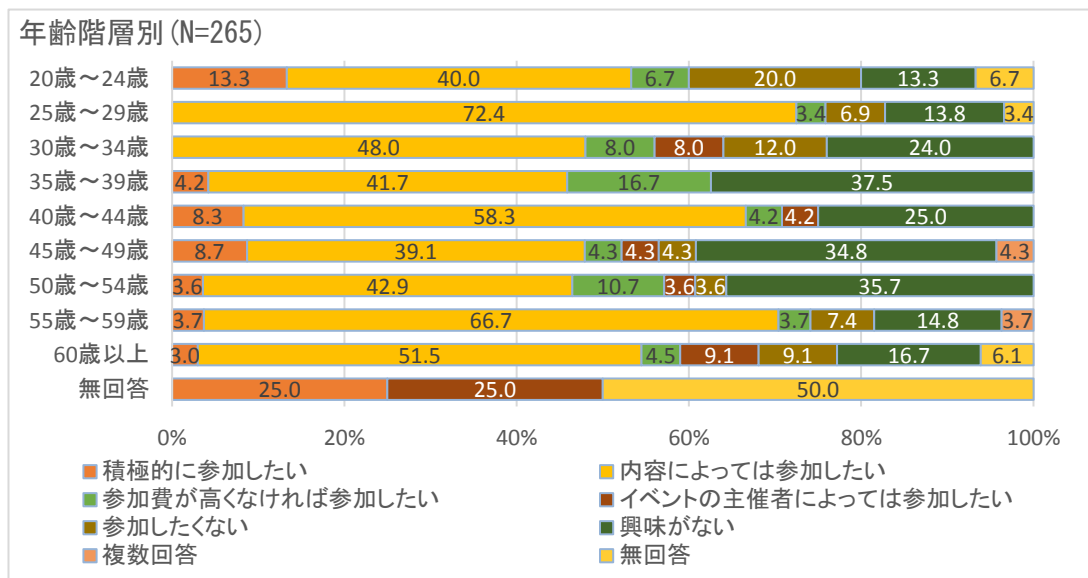
性別で見ると、「興味がない」とした回答が男性 17.3%、女性 28.6%で女性の方が多かった。





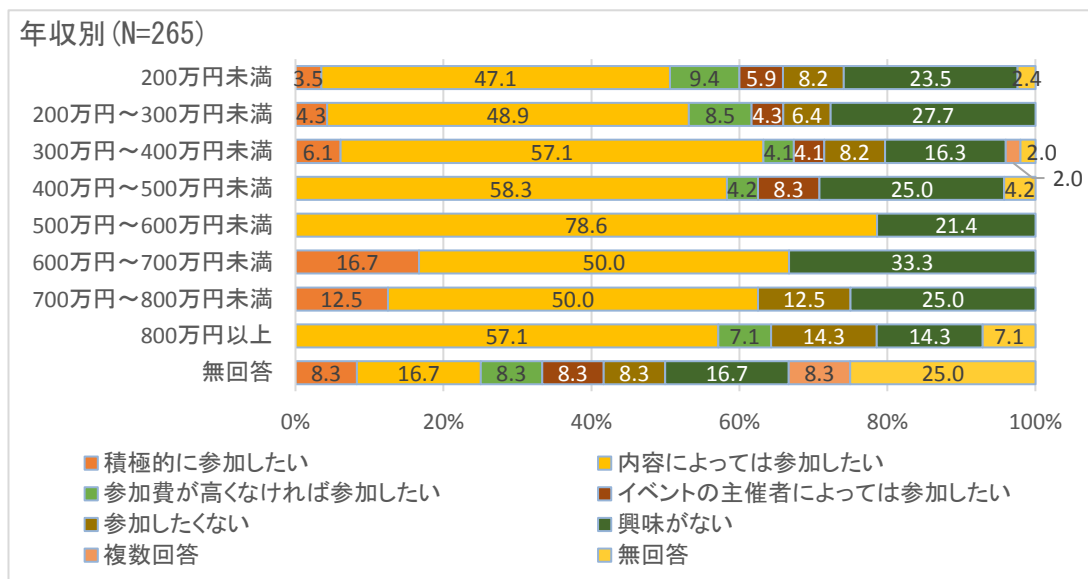
## ■年齢階層別

年齢階層別で見ると、「内容によっては参加したい」とした回答が25歳～29歳で72.4%、55歳～59歳で66.7%と他の年齢階層よりも高かった。



## ■年収別

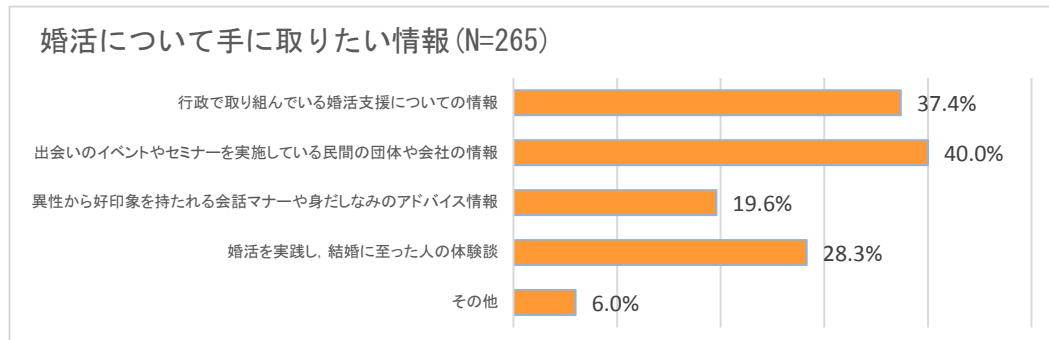
年収別で見ると、「内容によっては参加したい」とした回答が500万円～600万円未満で78.6%、とした回答が他の年齢階層よりも高い傾向があった。



**問 27 婚活についての情報が載ったパンフレットなどがあった場合、どのような情報があれば手に取りたいと思いますか。**

婚活についての情報が載ったパンフレットなどがあった場合、どのような情報があれば手に取りたいと思うかを尋ねると「出会いのイベントやセミナーを実施している民間の団体や会社の情報」(40.0%)が最も多く、次いで「行政で取り組んでいる婚活支援についての情報」(37.4%)であった。

その他で複数回答があったのは、「手に取りたいと思わない、いらぬ」、「興味がない」というものだった。



### 3 自由意見

結婚支援についての自由意見・提案については 47 件の意見があった。主なものについては次のとおりである。

#### (1) イベントに対する意見

- ・ 出会いを目的としたイベントがあっても年齢が 45 歳までとか 50 歳までなので、せめて 60 歳までであればと思う。
- ・ 婚活＝恥ずかしいといった気持ちにならないようなオープンなイベントを実施
- ・ 旭川マラソン大会など市で行っているイベントに合わせて、打ち上げ&婚活などしたら、同じような共通の趣味を持つ人と出会えるのではないかな。ただ、出会いの場をつくるだけでは結局気の合う人には巡り合えない気がする。
- ・ もっとたくさん出会いの場を作ったり、楽しいイベントをたくさんやったらいいと思う。イベントが仕事とかぶって行けない人がいっぱいいると思う。
- ・ 男女の出会いのイベントやセミナーに興味はあるが、そこで自分の知り合いに会うのではいつも思い、行くのにとまどう時がある。
- ・ 行政機関と聞くと、お堅い感じがするのでイベントを開催する時は、民間会社と共同のイベントだと良い。女子のみ無料だと、ただイベントに参加して遊びたい人も来ると思うので、男性より安くても料金制にした方が良く思う。
- ・ 正直、楽しそうなイメージがない。堅苦しい感があるので変えた方がいい。
- ・ バツイチでも参加できるようなものもあればうれしい。
- ・ 友達にイベントに参加するようすすめても、1 人では行きにくいということだった。結婚を考えていない人が軽く参加しないためには、ある程度参加費は高め設定の方がいいと先輩から言われたことがある。お店が単独でやっているイベントより、行政が関わっている方が安心する。
- ・ 行政機関が行うのであれば、イメージだが成功率が高くないと参加する人は集まらないと思う。
- ・ 自分に自信が無いので、服装自由(例えば、ジーパンTシャツ等)に、気軽に参加できるものが良い。
- ・ 結婚できない男女は積極性がなかったり内気な性格の人が多く、イベントがあってもなかなか参加できないのが現状である。どんな人でも参加できるようなイベントがあれば良いなと思う。
- ・ 詐欺等の被害にあう人がでない様身元確認をきちんとして頂きたい。

(2) 行政による結婚支援に関する意見

- ・税金の無駄
- ・行政機関が結婚支援をしていることをもっとアピールすべき。出会いの場をたくさん企画してください。
- ・結婚や子育てにリスクや負担が多いイメージが先行していて積極的に結婚しようと思わない時代。結婚や子育てに「お得感」を得られる行政や公法ができれば良い。
- ・出会いそのものの支援よりも、結婚生活の様々な場(出産、育児、子育てなど)で、経済的や精神的に支援できる制度を充実する方が効果的である。
- ・少子化対策としての事業が広がってきているのは知っていた。「婚活」という言葉の浸透で変わってきているようにも感じる。「必要性を感じている」方の為に支援を継続してほしい。
- ・行政機関による結婚支援は必要ないと思う。その予算を若い子育て世代の親に向けて頂きたい。結婚すること、子育てすることが楽しいことだとなるような旭川市になることが一番だと思う。
- ・結婚支援を具体的に何をしているのか知らないので、もっと周知してほしい。年に1回、個別にイベント等の年間スケジュールを送付するなど、予定を組みやすくしてほしい。
- ・結婚は人と人の出会いが大切だと思う。イベントに行政が介入しても難しいと思う。経済格差もあるが、今は1人でも何とか生活できる社会なので無理に結婚を考える若者が減っていると思う。根本的にイベント等で結婚できる人が増えるとも思わない。
- ・行政が行う結婚支援で唯一のことは、生活環境の整備である。出会いの場をセッティングすることは、重要な役割ではない。
- ・将来の旭川の人口の減少を考えると大変重要な仕事だと思う。
- ・結婚支援に行政が関わる事があまり賛成ではない。
- ・結婚支援ではないが子育て支援(特に一人親に対して)が厚くなれば、結婚して安心して子育てできるので、結婚する人も増えるのでは。
- ・国・地方公共団体等が、公金を支出して結婚支援を行う必要性はあるのか。また、その費用対効果はどの程度なのか。きっかけづくりは大切かもしれないが、婚姻後の経済的支援・子育て支援を手厚くした方が良い。

(3) その他の意見

- ・若い子達は家から出ないので出会いが少ないと思う。
- ・旭川は20代の出会いはそこそこあるが、40代になると出会いもないし、皆結婚している人ばかり。私は旭川の人との出会いはあきらめている。
- ・今、結婚している人達が幸せや安心、満足感を得られていないから、その子ども達が大きくなった時に結婚って良いものだと思えないせいで結婚に踏み切る事ができないのではと思う。結婚支援の前に既婚者を幸せにしてほしい。
- ・積極的な人は分不相応な相手を求めなければ、概ね結婚できる機会があると思うので、消極的な人を引っ張りだせばよいのではないかと思う。

### Ⅲ 参考資料

婚活支援に向けた結婚意識に関するアンケート

# 婚活支援に向けた結婚意識に関するアンケート

## 調査ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対するご理解とご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

さて、本市では婚活支援に向けた取組を進めており、積極的に婚活支援に取り組む関係団体と情報を共有する場として「あさひかわ縁結びネットワーク」を設置し連携を強化したほか、結婚を希望する方に向けた婚活情報の発信や婚活イベントを開催しています。

つきましては、結婚する上で行政などに求められる支援について把握し、より実態に即した婚活支援を進めるため、結婚意識に関するアンケート調査をすることとしました。

実施に当たりましては、満20歳から満70歳までの市内にお住まいの方から1,000人を無作為に抽出し、ご協力をお願いしています。

ご記入いただいた内容は統計的に処理し、個人に関する情報を公表するなど本調査以外の目的で使用することはありません。

お忙しいところ恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

平成29年7月

旭川市長 西川 将人

## ご記入、ご返送に際してのお願い

- ・アンケートの回答は、宛名のご本人様が記入してください。
- ・回答では設問ごとの説明に従って、当てはまる番号（数字）に○印を付けてください。
- ・選択肢の中で「その他」に回答された場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ・返送方法は2通りです。いずれかの方法で**7月24日（月）**までに回答してください。

① アンケート用紙を郵送で返送

記入いただいた調査票は同封の返信用封筒（切手不要）に入れ返送してください。

② インターネットでの回答

QRコードを読み込むか、下のURLから回答してください。



【URL】 <https://www.harplg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=SWXsfpn0>

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

- ・この調査に関して、ご不明な点などがございましたら、下記へお問い合わせください。

〔問合せ先〕

旭川市市民生活部市民生活課市民生活係

旭川市6条通9丁目総合庁舎1階

電話 (0166)25-5150 (直通)

FAX (0166)22-2309

電子メール [shiminseikatsu@city.asahikawa.lg.jp](mailto:shiminseikatsu@city.asahikawa.lg.jp)

# アンケート調査票

## ◎ 全ての方にお尋ねします。

問1 性別をお答えください。(○は1つ)

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

問2 年齢をお答えください。(○は1つ)

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 20歳～24歳 | 2. 25歳～29歳 | 3. 30歳～34歳 |
| 4. 35歳～39歳 | 5. 40歳～44歳 | 6. 45歳～49歳 |
| 7. 50歳～54歳 | 8. 55歳～59歳 | 9. 60歳以上   |

問3 職業をお答えください。(○は1つ)

- |                     |                              |
|---------------------|------------------------------|
| 1. 農林業              | 2. 自営の商工, サービス業              |
| 3. 自由業 (弁護士, 開業医など) | 4. 会社員, 団体職員など (経営者, 役員を含む。) |
| 5. 公務員, 教員など        | 6. 家事専業                      |
| 7. パート, アルバイト       | 8. 学生                        |
| 9. 無職               | 10. その他 ( )                  |

問4 昨年のおおよその年収 (事業収入の場合は, 売上げから諸経費を差し引いた額) をお答えください。(○は1つ)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 200万円未満       | 2. 200万円～300万円未満 |
| 3. 300万円～400万円未満 | 4. 400万円～500万円未満 |
| 5. 500万円～600万円未満 | 6. 600万円～700万円未満 |
| 7. 700万円～800万円未満 | 8. 800万円以上       |

問5 現在, 結婚していますか。(○は1つ)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 結婚している → 問13へ | 2. 結婚していない → 問6へ |
|------------------|------------------|

## ◎結婚していない方にお尋ねします。

問6 問5で「結婚していない」と答えた方にお尋ねします。  
今後、結婚をしたいと思いますか。(○は1つ)

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| 1. 是非結婚したいと思う   | → 問7へ |
| 2. できれば結婚したいと思う | → 問7へ |
| 3. 特に意識していない    | → 問8へ |
| 4. 何とも言えない      | → 問8へ |
| 5. 結婚するつもりはない   | → 問8へ |

問7 問6で「是非結婚したいと思う」「できれば結婚したいと思う」と答えた方にお尋ねします。  
結婚したい理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 好きな人と一緒にいたいから
2. 家族を持ちたいから
3. 子どもがほしいから
4. 安らぎがほしいから
5. 適齢期だと思うから
6. 家事の負担を減らしたいから
7. 両親や親戚を安心させたいから
8. 経済的な安定を得たいから
9. 社会的な地位や信頼が得られるから
10. 老後に一人でいたくないから
11. 特に理由はない
12. その他 ( )

問8 現在、交際している相手はいますか。(○は1つ)

1. 交際相手がいる
2. 交際相手はいない

問9 結婚相手を見つけるために次のような活動をしたことがありますか。(○はいくつでも)

1. 友人や知人からの紹介
2. 合コンに参加
3. 婚活パーティーなど出会いのイベントに参加
4. 結婚や出会いに関するセミナーへの参加
5. お見合い(インターネット含む。)
6. SNS (facebook など) のコミュニティーへの参加
7. 結婚情報サービスを利用(インターネット含む。)
8. 自分磨きや出会いを目的に習い事やスクールに通い始めた
9. 異業種交流会などへの参加
10. 活動をしたことがない
11. その他 ( )

問10 結婚していない(独身)の理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 結婚するにはまだ若いから
2. 結婚する必要性を感じないから
3. 結婚するつもりはないから
4. 仕事・学業を優先したいから
5. 趣味や娯楽を楽しみたいから
6. 自分の生活スタイルを変えたくないから
7. 経済的に余裕がないから
8. 結婚生活のための資金が不安だから
9. 異性と出会いがないから
10. 異性とうまく付き合えないから
11. 異性に興味がないから
12. 離別, 死別したから
13. 近々, 結婚予定だから
14. 異性から見て魅力不足だから
15. その他 ( )

問11 独身の異性との出会いの機会についてどう感じていますか。(○は1つ)

1. 多いと感じる → 問22へ
2. 普通と感じる → 問22へ
3. 少ないと感じる → 問12へ
4. わからない → 問22へ



問 12 問 11 で「少ないと感じる」と答えた方にお尋ねします。  
少ないと感じる理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 職場など周囲に独身の異性が少ないから
2. 仕事等が忙しく出会いのイベントなどに行く時間がないから
3. 出会いのイベントなどに行くきっかけがないから
4. 友人や知人が既に結婚していて独身の異性との出会いがないから
5. 独身の異性との出会いを求めて行動することが面倒だから
6. 家族や同性の友人との付き合いを優先しているから
7. 何となくそう思うから
8. その他 ( )

 問 22 へ

## ◎結婚している方にお尋ねします。

問 13 問 5 で「結婚している」と答えた方にお尋ねします。  
配偶者と出会ったきっかけを教えてください。(○は1つ)

1. 同じ職場や勤め先
2. 仕事の取引先や関係先
3. 学生時代の同窓
4. 昔からの知り合い
5. 友人や知人の紹介
6. お見合い
7. 趣味やサークル (SNS 含む。)
8. 婚活パーティー
9. 結婚情報サービス (インターネット含む。)
10. その他 ( )

問 14 配偶者と結婚したきっかけを教えてください。(○はいくつでも)

1. 年齢的に適当な時期だと感じたから
2. 結婚資金が整ったから
3. 結婚生活のための経済的基盤ができたから
4. 一緒に暮らしたかったから
5. 子供が欲しかったから
6. 子供ができたから
7. 友人や同年代の人が結婚した影響を受けたから
8. 親など周囲の勧めがあったから
9. 転勤や転職など自分又は相手の仕事の都合
10. その他 ( )

問 15 配偶者と結婚の際にお引っ越しはしましたか。(○は1つ)

1. 引っ越した → **問 16 へ**
2. 引っ越していない → **問 19 へ**

問 16 問 15 で「引っ越した」と答えた方にお尋ねします。  
お引っ越しは、次のうちどのような形でしたか。(○は1つ)

1. 旭川市内から旭川市内へ → **問 17 へ**
2. 旭川市内から旭川市外へ → **問 19 へ**
3. 旭川市外から旭川市内へ → **問 17 へ**
4. 旭川市外から旭川市外へ → **問 19 へ**

問 17 お引っ越しで困ったことを教えてください。(○はいくつでも)

1. 旭川市内で新居を探すのが大変だった
2. 引っ越し費用が高額だった
3. 住民登録など市役所での住所変更手続きが煩雑だった
4. 特に困ったことはない
5. その他 ( )

問 18 お引越しの際にどのような行政サービスがあると良いと思いますか。(○はいくつでも)

1. 入居可能な市営住宅の空家情報の発信
2. 旭川市内の暮らしの情報の発信
3. お引越し費用の補助
4. 市役所での住所変更手続きなど窓口のワンストップサービス
5. その他 ( )

問 19 お二人の間に満 20 歳以上の結婚していないお子様はいますか。(○は 1 つ)

1. いる → 問 20 へ                      2. いない → 問 22 へ

問 20 問 19 で「いる」と答えた方にお尋ねします。  
お子様が結婚してない理由をどのように感じていますか。(○はいくつでも)

1. 結婚するにはまだ若いから
2. 結婚する必要性を感じないから
3. 結婚するつもりはないから
4. 仕事・学業を優先したいから
5. 趣味や娯楽を楽しみたいから
6. 自分の生活スタイルを変えたくないから
7. 経済的に余裕がないから
8. 結婚生活のための資金が不安だから
9. 異性と出会いがないから
10. 異性とうまく付き合えないから
11. 異性に興味がないから
12. 離別, 死別したから
13. 近々, 結婚予定だから
14. 異性から見て魅力不足だから
15. その他 ( )

問 21 お子様に結婚してほしいと思いますか。(○は 1 つ)

1. 是非結婚してほしい
2. できれば結婚してほしい
3. 子どもの意思を尊重するのでどちらでも良い
4. 何とも言えない
5. 結婚しなくて良い
6. その他 ( )



問 25 男女の出会いを目的としたイベントの主催者はどのような団体が望ましいと思いますか。(○は1つ)

1. 行政機関
2. NPOなどの公共的民間団体
3. イベント企画会社, 飲食店などの専門の民間会社
4. 行政機関と公共的民間団体の共催
5. 行政機関と専門の民間会社の共催
6. 公共的民間団体民間団体と専門の民間会社の共催

問 26 男女の出会いを目的としたイベントがあった場合, 参加したいですか。(○は1つ) 結婚している方は, 結婚する前の自分自身のことを思い出してお答えください。

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1. 積極的に参加したい       | 2. 内容によっては参加したい      |
| 3. 参加費が高くなければ参加したい | 4. イベント主催者によっては参加したい |
| 5. 参加したくない         | 6. 興味がない             |

問 27 婚活についての情報が載ったパンフレットなどがあった場合, どのような情報があれば手に取りたいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 行政で取り組んでいる婚活支援についての情報
2. 出会いのイベントやセミナーを実施している民間の団体や会社の情報
3. 異性から好印象を持たれる会話マナーや身だしなみのアドバイス情報
4. 婚活を実践し, 結婚に至った人の体験談
5. その他 ( )

問 28 その他, 行政機関が行う結婚支援についてご意見・ご提案を自由に記入してください。なお, 調査の性格上, 個別の回答はいたしかねますことをご了承ください。

質問は以上で終了です。回答いただきありがとうございました。